

戦後史最新問題

担当, 岡留

【1】第二次世界大戦後、強力な集団安全保障体制を構築するために発足した国際連合には、総会と安全保障理事会が設けられた。総会と安全保障理事会の構成国および議決方法について、説明しなさい。(150 字程度)

2006 年 慶應義塾大学 経済学部

総会はそれぞれが 1 票の投票権を持つ全ての加盟国で構成され、多数決制を議決方式とする。

安全保障理事会は発足時、米・英・仏・ソ連・中国の 5 常任理事国と 6 カ国の非常任理事国で構成され、拒否権を持つ 5 常任理事国の一致原則を議決方式とする

非常任理事国は、総会の選挙により 2 年の任期で選出され、連続再選がゆるされない一定期間限りの理事国である。国際連合の発足時には理事会の構成は 11 カ国であり、そのうち非常任理事国は 6 カ国だったが、その後国連に多数加盟したアジア・アフリカ諸国の強い要請により、1965 年に国連憲章が改正され 10 カ国に増加した。非常任理事国 10 カ国は毎年 5 カ国ずつ改選され、アジア、アフリカ、中東諸国から 5 カ国、ラテンアメリカ諸国から 2 カ国、西ヨーロッパおよび北米、太平洋その他の国から 2 カ国、東ヨーロッパ諸国から 1 カ国という地理的配分にしたがってえられる

<参考>

国際連合が組織面で持つ、国際連盟との主要な相違点を 100 字以内で記せ。北海道大

国際連盟では総会は全会一致主義をとり、紛争解決手段も経済制裁にとどまった。

一方国際連合では多数決の総会に加え、5 常任理事国が拒否権を持つ安全保障理事会が強力で、国連軍による軍事制裁も可能だった。

【2】

2006 年 慶應義塾大学 文学部

次の文章を読んで空欄 (A) ~ (E) に適当と思われる語句を記入し、下線部 (F) ~ (J) に関連する設問に答えなさい。

第二次大戦末期の 1945 年、ヒトラーはベルリンで自殺し、ドイツは国家としてほぼ壊滅状態となった。同年 7 月に行われた (F) ポツダム会談 では、ドイツの非武装化や非ナチ化などと共にドイツの戦後処理について協議され、新たな民主主義的政府の樹立まではドイツを戦勝国によって占領管理すること、経済的にはドイツを統一地域として扱うこと、そして中期的には中央行政機関を設立することなどの協定が結ばれた。その結果、ドイツはアメリカ、イギリス、ソ連、フランスの四つの占領地区に分けられ、地理的にはソ連占領地区に属するベルリンも四国によって分割管理されることになった。しかし、連合国によるこの占領体制にはすでに戦後世界をめぐる東西対立が影を落としていた。

大戦によって甚大な被害を蒙ったソ連はドイツに多大な賠償を求め、その占領地区では非ナチ化が徹底され、大土地所有の解体や大工業、銀行などの国有化が行われた。

また、ドイツ共産党を中心に (A) 社会主義統一党 () が結成された。

ナチスドイツ崩壊後、ソ連占領地区では、ドイツ共産党を中心にドイツ社会民主党・ドイツ自由民主党などが結束し、反ファッショ・民主化をめざした。1946年4月、共産党は社会民主党と合同、社会主義統一党(SED)を結成、複数政党制にもかかわらず、事実上 SED 独裁の国家体制をつくりあげた。建設期の東ドイツを20年以上にわたって統治したのはウルブリヒトである。1946年に SED 設立に参加、党第1書記(在任1950~71)をつとめ、第1副首相(在任1949~50)ののち、初代大統領ピークの死後、国家評議会議長(在任1960~73)に就任、実権をにぎった。戦争で荒廃した祖国を一流の社会主義国家に発展させようとしたウルブリヒトは、社会主義諸国との友好関係を促進する政策をおしすすめた。1950年にポーランドとオーデル・ナイセ両川を国境線とする条約をむすび、他の社会主義諸国とともにコメコン(経済相互援助会議)にくわわった。54年、ソ連は戦後賠償とりたてを停止して東ドイツを国家として承認し、翌年には NATO(北大西洋条約機構)に対抗してワルシャワ条約機構を設立した。64年、ウルブリヒトは、東ヨーロッパで社会主義を永続させる目的をもってソ連との間で友好協力条約をむすんだ。68年のソ連のチェコ侵入の際には、軍隊を派遣、改革をもとめるチェコ市民を弾圧した。

他方、英米仏の西側占領地区では、⁽⁶⁾ 主要な戦犯が裁かれた 以外には非ナチ化は不徹底に終わり、資本主義市場経済を基礎とする経済復興が優先された。この経済復興を名目として西側三国は1948年、西側占領地区で通貨改革を行い、新通貨の導入を決定した。ソ連はこれを協定違反として非難し、東側占領地区に独自の通貨を導入するとともに、西側地区とベルリンとの交通を遮断した。西側諸国はこの危機をベルリンへの大規模な物資空輸で乗り切った。この間、西側占領地区では連邦制と議会主義を柱とするドイツ基本法が採択され、

(B **ボン**) を首都とするドイツ連邦共和国が成立した。これに対して東側占領地区では人民主義に基づく憲法が制定され、議会において(A) が独占的地位を占めるドイツ民主共和国が創設された。

建国後の西ドイツに長期安定政権を樹立し、その発展を導いたのは、初代首相に選出された

(C **アデナウアー**) であった。彼はドイツ連邦共和国を一貫して西側陣営の一員として位置づけ、その経済的發展と国際的地位の向上を図った。アメリカの⁽⁷⁾ マーシャル=プラン による豊富な経済支援もあって西ドイツは飛躍的な経済發展を遂げ、その積極的な「西向き外交」によって1954年には国家主権を回復した。と同時に西ドイツは対ソ軍事同盟(D **NATO [北大西洋条約機構]**) の一員となり、再軍備の道を歩んだ。

他方、東ドイツではソ連から多大な賠償を迫られ、基幹産業の施設の多くが現物賠償としてソ連へ搬出されるなどの悪条件の下で経済復興が行われた。中央集権化が進む中、重工業化や農業の集団化が行われたが、東ドイツは60年代始めにはもはや西ドイツのライバルではなかった。西ドイツの飛躍的な経済發展に自由と繁栄を期待し、多くの人々が四カ国占領体制の続いていたベルリンを経由して西側へ脱出した。この人口流出を食い止めるため、東ドイツ政府は1961年ベルリン市街地を貫通する壁を建設した。西側諸国はソ連との軋轢を回避したため、両ドイツは分断されることになった。

この壁の構築により人口流出に歯止めがかけられた後、東ドイツの社会主義計画経済は軌道に乗りはじめた。すでに企業などの国営化を完了していた東ドイツは、「科学技術革命」や「新経済体制」のもと計画経済の緩和や能力主義の導入などによって社会的流動性を高め、ソ連東欧諸国だけでなく西側諸国との貿易を軸に経済成長を遂げた。70年代には生活水準も西ドイツには及ばないまでも、かなり向上した。この経済発

展を背景に東ドイツは1973年西ドイツとともに国連に加盟し、74年の憲法改定では自国を独立国家として位置づけるまでになった。しかし、チェコ事件を始めとする東欧の混乱に対する警戒から経済改革は短命に終わり、統制経済が復活した。一党独裁体制のもとで経済成長と国民生活の向上とを共に追求するこの政策はやがて80年代に入ると大きな財政問題に直面する。

他方、西ドイツでは60年代半ばになると経済発展にもかかわらず見られ、戦後最初の不況を経験した。また、久しく続いた保守政治への不満が鬱積し、ベトナム戦争などをきっかけに学生の反体制運動となって噴出した。60年代末に政権に就いた社会民主党のブランドは西ドイツの歴史に新たな局面をひらいた。彼は積極的な（E東方外交）を展開し、東ドイツを独立国家として認め、東ドイツとの共存関係を樹立すると共に、ソ連東欧諸国とも関係を大幅に改善した。また⁽⁴⁾ブランドはドイツの戦争責任の問題とも積極的に取り組んだ。ワルシャワを訪問した彼がユダヤ人犠牲者追悼碑の前に跪き、首相として謝罪の意を表した姿は全世界に深い感銘をあたえた。ブランドの後を継いだシュミット社会民主党政権は、石油危機による世界的経済不況や、過激派のテロなどに直面したが、大きな混乱を回避し、ブランドの路線を継承しつつ経済的にも安定を保った。

80年代半ばになると、これまでの東西ドイツの歴史は、ソ連共産党書記長ゴルバチョフの登場によって大きく転換することになる。ゴルバチョフは⁽⁵⁾ソ連の民主化を推進し、軍事力を削減して経済再建をはかるなどの大規模な改革を実行したが、その改革は東欧世界にも決定的な影響をあたえた。そのような影響のもと1989年の夏、ハンガリー政府がオーストリアとの国境を開くと、東ドイツではハンガリーを經由して西側に脱出するひとびとが増え、国内でも民主化を求める大規模なデモが行われた。東ドイツ政府は新政権を発足させたが、事態を收拾できず、流出するひとびとの数は増大し、ついには東西ドイツ間の交通制限が解除され、ベルリンの壁は意味を失った。東ドイツ政府は事実上統制力を失い、ソ連も東ドイツへの軍事的影響力の行使を放棄していたので、西ドイツのコール政権は一挙に統一に向けて動き、1990年10月、西が東を吸収合併するかたちでドイツは統一された。

- 設問(F) ポツダム会談に参加したアメリカ合衆国の代表は誰か。 [トルーマン]
- 設問(G) 連合国が主なナチス戦犯を裁いたこの裁判を何というか。 [ニュルンベルク裁判]
- 設問(H) この通称「マーシャル=プラン」の正式名は何か。 [ヨーロッパ経済復興援助計画]
- 設問(I) ドイツの戦争責任について、ブランドの精神を継承し、「過去に目を閉ざす者は結局のところ現在に対しても盲目になる」という名言を残したドイツの大統領は誰か。 [ヴァイツゼッカー]

1983年11月、高齢を理由に大統領職再任を辞退したカール・カールステンスの後継として、ヴァイツゼッカーはCDUの大統領候補に選ばれる。翌1984年5月23日の選挙で第8代大統領に選出され、7月1日に就任した。ヴァイツゼッカーは、その格調高い演説によってドイツ内外に感銘を与えた。1992年には目先の選挙の勝利にこだわりすぎる各党の党派性を批判する意見を『ディー・ツァイト (Die Zeit)』紙に寄稿するなど、全ての政治的党派を越えた威信を保持した。1989年5月23日に大統領に再選されて二期目を迎えたが、この大統領選挙は対立候補が立たず候補者がヴァイツゼッカーひとりのみであり、これは

今のところ史上唯一の例である。その敬愛ぶりは、異例ながらまだ在任中の 1988 年に彼の名を冠した学校が設立されたことから伺える。

日本でも『荒れ野の 40 年』（邦訳は岩波ブックレット）と題する、1985 年 5 月 8 日の連邦議会における演説の中の一節“過去に眼を閉ざす者は、未来に対してもやはり盲目となる”で知られる。この日はドイツ降伏 40 周年にあたり、ヴァイツゼッカーはこの記念日を「ナチスの暴力支配による非人間的システムからの解放の日」と形容した。他にも“自由民主主義体制において必要な時期に立ち上がるなら、後で独裁者に脅える必要はない、つまり自由民主主義擁護には法と裁判所だけでは不足で市民的勇気も必要”など名言は多い。その在任中に 1990 年 10 月 3 日のドイツ再統一を迎え、「統一することとは、分断を学ぶことだ」と題する演説をして、新たに加わった国民（旧東ドイツ国民）を歓迎した。

設問(J) ゴルバチョフのこの改革を何というか。

[ペレストロイカ]

[3]

2005 年 慶應義塾大学 商学部

次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

第 2 次世界大戦中、連合国はすでに大戦後の世界を展望し構想すると同時に、戦後処理についての会談を重ねていた。1941 年 8 月（か F = ローゼンベルグ）と（きチャーチル）は、艦船上で会談し、全 8ヶ条からなる戦後世界の指導原則を明示した (52) | (53) 1 7 大西洋 憲章を発表した。1945 年 2 月にはクリミア半島で（か f ローゼンベルグ）と（きチャーチル）と（くスターリン）が (54) | (55) 2 8 ヤルタ 会談を行い、戦後ドイツを 4ヶ国で管理することなどが話し合われた。1945 年 7 月から 8 月にかけては (56) | (57) 2 3 ポツダム 会談が開催され、（きチャーチル）と（くスターリン）と（けトルーマン）が、途中から（きチャーチル）に代わり（こアトリー）が参加し、戦後のドイツと日本の処理について話し合った。ドイツについては、(a) 4ヶ国の分割占領という形の共同管理とすること、首都ベルリンも 4ヶ国の分割管理とすること、さらに非ナチ化と民主化の方針が確認された。連合国が戦後の世界構想を話し合いながら決定し、国際社会を指導するというスタイルは第 2 次世界大戦後一変する。東欧諸国に社会主義政権が誕生し、アジアでも社会主義勢力が強まるとアメリカの危機感が高まった。1946 年 3 月（きチャーチル）は、アメリカのフルトンで演説し、(58) | (59) 2 1 バルト 海のシュテッティンから (60) | (61) 1 1 アドリア 海のトリエステまでソヴィエト連邦は鉄のカーテンを降ろしているとし、ソヴィエト連邦への対決姿勢を訴えた。1947 年アメリカの（け）政権は (b) 封じ込め政策を開始した。1947 年 6 月に（さマーシャル）国務長官はヨーロッパ経済復興援助計画を発表し、1948 年 4 月この計画を受け入れる為に (62) | (63) 5 1 OEEC が結成された。1949 年 4 月アメリカをはじめとする 12ヶ国は、加盟国への攻撃は全加盟国への攻撃とみなし、協力して防衛にあたるとして (64) | (65) 4 8 NATO を結成した。この一連の動きに対抗し、1949 年ソヴィエト連邦は域内貿易の拡大と経済の発展を目的に (66) | (67) 3 6 COMECON を、1955 年には東側陣営の軍事的結束を強化する為に (68) | (69) 3 3 ワルシャワ 条約機構を結成した。

冷戦が激しさを増す一方、ヨーロッパ経済復興援助計画により経済復興を成し遂げたヨーロッパでは、経済協力の強化と対立回避を求める新たな動きが見られた。フランスの外相(シシューマン)の提案に基づき、1952年石炭と鉄鋼の共同管理を目的とする(70) | (71) 3 8 ECSCが発足した。1958年には、加盟国間の関税障壁の撤廃や、資本と労働の自由な移動を目的に(72) | (73) 3 9 EECが発足した。1967年7月には、

(70) | (71) 3 8 と (72) | (73) 3 9 さらに (74) | (75) 4 3 EURATOM の3機関が統合する形で (76) | (77) 3 7 EC が成立した。1973年にはイギリス、アイルランド、デンマークが、1981年にはギリシャが、1986年にはスペインとポルトガルがこれに加盟し、加盟国は12ヶ国となった。

2度にわたるオイルショックの影響で (76) | (77) 3 7 EC 経済は深刻な打撃を受け、加盟国は保護貿易的傾向を強め、暗黒の時代を迎える。この事態を打開すべくドロール委員長は域内市場統合の重要性を主張し、1985年域内市場白書を提出し、採択された。また1987年7月に発効した単一欧州議定書は、1992年12月31日までに商品、労働力、資本、サービスの自由な移動が確保された域内市場統合を完成させるとした。1993年経済通貨統合と政治統合の道筋を定めた (78) | (79) 2 4 マーストリヒト 条約が発効すると、

(80) | (81) 4 2 EU が発足した。1989年12月には、この年に大統領に選出された(スブッシュ)と、この1年後大統領となる(セゴルバチョフ)は歴史的な (82) | (83) 2 5 マルタ 会談を行い、冷戦の終結を宣言した。その後ヨーロッパは大変動に見舞われた。1990年ドイツが再統一され、1991年には11の共和国が独立国家共同体を結成してソヴィエト連邦は消滅した。1991年 (66) | (67) 3 6 COMECON と

(68) | (69) 3 3 ワルシャワ 条約機構は解散した。2004年5月1日には新たに10ヶ国が

(80) | (81) 4 2 EU に加盟した。かつてはソヴィエト連邦傘下にあった諸国の

(80) | (81) 4 2 EU 加盟で第2次世界大戦以降のヨーロッパの構図は大きく塗りかえられた。

問1 文中の空欄(52) | (53) ~ (82) | (83) にあてはまる最も適当な語句の番号を以下の選択肢から選べ。

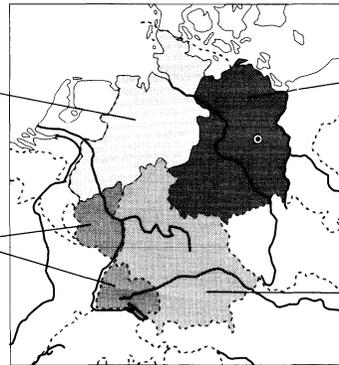
- | | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 11 アドリア | 12 カイロ | 13 カサブランカ | 14 北 |
| 15 黒 | 16 国連 | 17 大西洋 | 18 地中 |
| 19 テヘラン | 20 パリ | 21 バルト | 22 プラザ |
| 23 ポツダム | 24 マーストリヒト | 25 マルタ | |
| 26 ミュンヘン | 27 モスクワ | 28 ヤルタ | 29 ヤング |
| 30 ローマ | 31 ワグナー | 32 ワシントン | 33 ワルシャワ |
| 34 APEC | 35 CENTO | 36 COMECON | 37 EC |
| 38 ECSC | 39 EEC | 40 EFTA | 41 EMS |
| 42 EU | 43 EURATOM | 44 EURO | 45 GATT |
| 46 ILO | 47 IMF | 48 NATO | 49 NIEO |
| 50 OECD | 51 OEEC | 52 OPEC | 53 UNCTAD |
| 54 UNESCO | | | |

問2 下線部(a)について、

地図の(ア)～(エ)の地域を分割占領した4ヶ国の
国名を所定の欄に記入しなさい。

- (ア) ソ連 (イ) アメリカ
(ウ) フランス (エ) イギリス

問3 下線部(b)について、この政策の目的と方法を
所定の欄に60字以内で説明しなさい。



(ア) (ただし●を除く)

(イ)

ソ連を中心とした共産主義勢力の拡大を阻止するため、

ギリシア・トルコへの援助を呼びかけるトルーマン宣言を発表した。

問4 下線部(c)について、全加盟6ヶ国を所定の欄に記入しなさい。

フランス・西ドイツ・イタリア・ベルギー・オランダ・ルクセンブルク

問5 文中の空欄(か)～(せ)にあてはまる政治家の名前を所定の欄に記入しなさい。

金と兌換できるアメリカドルを基軸通貨とする固定為替相場制が導入され、国際通貨基金によりその安定が図られた国際通貨制度。この体制下に戦後の世界経済はアメリカ主導の下に拡大することになった。

、46年6月に国際復興開発銀行(いわゆる世界銀行、IBRD)がその業務を開始し、翌47年3月に国際通貨基金(IMF)が同じく業務を開始した。

。ブレトン・ウッズ体制は、固定為替相場制をその中心にすえ、基礎的な国際収支の不均衡が生じないかぎり、各国はその固定相場を守るべきことを定めた。またこの体制は、ドル金を替を中心として国際的な固定相場体系をつくった。1ドルの法定平価は金 1/36 オンスときめられ、アメリカの連邦準備銀行は外国の中央銀行からのドルと金の交換を保証した(ドルの金交換性)。アメリカ以外の国はその通貨とドルとの交換比率を定めた(各国通貨のドル交換性)。西ヨーロッパ諸国はしばしば為替相場を変更したが、金のドル表示公定価格は変更されることなく1968年初めまで続いた。しかし同年3月にアメリカは事実上ドルと金の兌換(だかん)を停止し、体制の中核は崩れた。73年春までに主要国は固定相場制を放棄し、8月にはドルの金交換性は公式に停止され、ブレトン・ウッズ体制は終わった。

【4】 1999年 東大

国際基軸通貨としてのドルの地位は、1960年代末から1970年代はじめにかけて大きく
動揺する。その背景について2行以内(60字)で説明せよ。 [99年東大]

ベトナム戦争でアメリカの国際的威信は低下、巨額の軍事費で貿易収支が悪化、金＝ドル本位制の維持が困難

【5】

2002年 早稲田大学 商学部

次の文章を読み、空欄1～15は、解答用紙に適切な語句・数字を記入せよ。16については、ヨーロッパ地域統合形成のもっとも重要な経済的要因について、100字以内で記述せよ。なお、句読点は1字と数えることとする。

現在世界各地で展開されている地域統合の動きは、第2次世界大戦後の世界史の特徴のひとつである。現在西ヨーロッパでは、単一通貨1 ユーロの導入がなされつつある。こうした動きを分析してみると、ヨーロッパ地域統合の動きは重層的である。

統合の中心勢力のひとつとなってきたのは、フランスや西ドイツを中心に、2 ベネルクス諸国、イタリアなどのヨーロッパ大陸諸国である。特に1950年の3 シューマン＝プランの提唱を受けて成立し、1952年に発効した4 ECSC(ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体)は、当時の重要な経済資源である石炭と鉄鋼について、第2次世界大戦の交戦国をまじえて、生産を調整し、両産業を共同運営することを目的とした。当初から重要な役割を担ったこれら諸国を5 インナーシックスと呼び、ヨーロッパ経済地域統合の中心国とみなす考え方もある。

ヨーロッパに共同市場を生み出すために、これら諸国を中心に6 EEC(ヨーロッパ経済共同体)に関する規約が7 1957年3月にローマで調印された。この組織は、第2次世界大戦後の経済的地盤低下に悩む西ヨーロッパ諸国が、アメリカ、ソ連に対抗する8 第3の“経済的巨人”を創造しようとしたものであるが、ソ連邦の解体後は、むしろ、アメリカと日本に対抗する世界の経済的三大勢力圏の一つとなっている。

また、原子力資源の統合・管理のための国際協力機関としての9 EURATOM(ヨーロッパ原子力共同体)が、1957年3月に調印され、1958年1月に発足した。以上の、4、6、9の3機関を統合して、10 EC(ヨーロッパ共同体)が成立したのは、11 1967年7月のことである。この組織には、1973年1月に、イギリス、アイルランド、デンマークが参加し、1981年1月にギリシア、1986年にスペイン、ポルトガルが参加して、12 拡大ECが形成された。

このような地域統合の動きに対抗して、当初13 イギリスが提案したのが、14 EFTA(ヨーロッパ自由貿易連合)であり、この組織は、1960年7月に発足し、提案国13のほか、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、オーストリア、15 スイス、ポルトガルが当初からの参加国であった。その後、フィンランド、アイスランドが参加したが、1973年にイギリスがこの組織を離脱したので、その影響力を失った。

16 第二次世界大戦によって疲弊し、世界経済への影響力を著しく低下させたヨーロッパ諸国は、アメリカ合衆国とソ連、そして高度経済成長を果たした日本に対抗するために、市場統合による経済力の強化を図った。

【6】2008年 津田塾大学

次の文を読み、設問に答えなさい。

世代は単に年齢によるだけではなく、経験を共有していることによって特徴づけることができる。第二次世界大戦が終わり各地でベビーブームといわれる現象が生じた。日本ではその時に生れた世代を団塊の世代という。彼らが20歳の青春期を迎えた頃、世界では何が起こっていただろうか。まずあげられるのは^(A)ベトナム戦争であろう。アメリカ合衆国の強力な軍隊に対し、南ベトナム解放民族戦線は^(イ)1968年の^(B)テト(旧正月)に大攻勢をかけ、合衆国に北爆を停止させるなど戦争の行方に決定的な影響を与えた。さらに、同年に生じたソンミ村虐殺事件が明らかになると、合衆国国内で反戦運動が急速に広がった。戦争批判を若者はフォークソングなどによっても表現した。

反戦運動にとどまらず、既成の権威を批判する反体制運動も活発化した。その代表的な例はパリの学生が大学改革を求めて警官隊と衝突し、その後労働組合や地方も巻き込むことになる^(C)五月革命であった。体制の脅威は西側にだけ生じたのではない。チェコスロヴァキアでは^(D)プラハの春といわれる動きが起こった。しかしソ連はその影響が他の東欧諸国に波及することを恐れ、^(ロ)ワルシャワ条約機構の4カ国と共に軍事介入し、その動きを圧殺した。一国の主権は社会主義諸国全体の利益のために制限されるべきだという制限主権論を根拠とする介入に対しては、ソ連と対立していた^(E)中国・アルバニアばかりでなく、イタリアやフランスなど西欧諸国の共産党からも批判された。^(イ)年にはその他に世界を震撼させる事件が起こった。人種差別と戦い^(F)公民権運動を指導した^(ハ)キング牧師が4月に暗殺された。この様に^(イ)年は反戦、反人種差別、民主化などの運動にとって重要な年であった。さらにこの前後の時期には、社会や文化の領域においても既成の価値や秩序を批判する運動が昂揚した。ヒッピーと呼ばれた若者は近代合理主義を批判し、長髪や斬新な服装で「自然に帰れ」と主張した。強烈なビートをエレキギターなどで表現する^(ニ)ロックミュージックが流行し、世代を越えて人々に衝撃を与えた。ミニスカートが登場し、労働着であったジーンズが年齢にかかわらず受け入れられるのもこの頃からである。当時それは活動的であることや若々しさの象徴であった。抑圧や差別からの解放は思想の面でもみられ、中南米を中心に民衆の立場による実践を重視する解放の神学が台頭した。

問1 空欄^(イ)～^(ニ)に最も適切と思われる語を入れなさい。

問2 下線部(A)～(F)について次の問いに答えなさい。

(A) ベトナム戦争を抗米救国戦争として指導したベトナム民主共和国(北ベトナム)の初代主席は誰ですか。

[^(ホーチミン)]

(B) テト攻勢以降、南北ベトナム統一に至る経緯について簡潔に記しなさい。(100字程度)

合衆国は北爆を停止し、パリで和平交渉を初め、1973年ベトナム和平協定に調印して南ベトナムから撤退
その後、北ベトナム軍と南ベトナム解放民族戦線がサイゴン(ホーチミン)を占領し、ベトナム社会主義共和国が成立。

(C) アルジェリア問題に取り組み、五月革命の翌年退陣したフランスの大統領は誰ですか。ド=ゴール

(D) この運動の内容について簡単に説明しなさい。

国民運動を背景とした、共産党書記長ドブチェックによる自由化運動

(E) この当時、毛沢東らの呼びかけによる大衆運動があった。その運動は何といわれますか。またその運動で若い世代を中心に作られた組織は何ですか。

プロレタリア文化大革命 紅衛兵

(F) 1964年に公民権法を成立させると共に、ベトナムへの軍事介入を拡大させたアメリカ合衆国大統領は誰ですか。ジョンソン大統領

【7】

2005年 早稲田大学 商学部

次の文章を読み、空欄1～13は、所定欄に適切な語句・数字を記入せよ。下線部14は、その内容と意義について100字以内で説明せよ。なお、句読点・算用数字も1字と数える。

アメリカの国際収支は、1958年以来赤字を続けていたが、1 ヴェトナム 戦争での軍事費の増加が重圧となり、ドルの信用が大きく低下した。その結果、1968年にはアメリカは金二重価格制を採用した。さらに、2 1971年には3 ニクソン 大統領が、ドルの金兌換停止、ドルの4 切り下げを発表した。これは、一般的にはドル=ショック(ドル危機)と呼ばれており、¹⁴ブレトン=ウッズ体制が崩壊したことを意味する。この背景には、当時ECと日本が経済力を増し、世界経済の機軸に成長する一方、アメリカ合衆国の経済が以前の力を失い、単独ではもはや世界経済を支えることができなくなったことがある。これにより、戦後の国際経済・金融体制の基盤は大きくかわらざるをえなくなった。

また、他の先進工業国でも、経済成長の鈍化、インフレの進行、多国籍企業の問題などがあらわれたため、1975年、開催国である5 フランスの提唱により、6 サミット(先進国首脳会議)が開かれ、以後毎年経済政策の相互協力と調整を協議している。この会議は、アメリカ・日本・ドイツ・イギリス・フランス・7 イタリア・カナダで構成されていたが、1997年には8 ロシアも加えられた。こうして世界経済は、1970年代以降米・欧・日を中心とする3極の構造が形成されるようになった。

アメリカの貿易赤字が拡大し、債務国へ転落したことを救うために、1985年9月先進5カ国の蔵相と9 中央銀行総裁がニューヨークのプラザホテルに集まり、各国の協力でドル安政策を進めることになった、いわゆる10 プラザ合意が結ばれた。しかし、アメリカの貿易赤字は解消されなかった。

一方、1947年10月、関税その他の貿易障壁を取り除き、自由で平等な国際貿易を促すことを目的として、23カ国が調印した11 関税および貿易に関する一般協定 [GATT]によって、戦後の貿易の自由化が促進されてきた。しかし、南北の経済格差の問題が大きくなるにつれて、1964年発展途上国71カ国グループは12 国連貿易開発会議 [UNCTAD]設立によって、南北間での経済問題の話し合いを促そうとした。貿易自由化の問題については、サービス貿易や知的所有権などに関しても監視の対象となる国際機関として13 世界貿易機関 [WTO]が1995年に発足した。

金と兌換できるアメリカドルを基軸通貨とする固定為替相場制が導入され、国際通貨基金によりその安定が図られた国際通貨制度。この体制下に戦後の世界経済はアメリカ主導の下に拡大することになった。

プラザ合意とルーブル合意 プラザごういとルーブルごうい Plaza Accord: Louvre Accord 5カ国財務相は、1985年9月、ニューヨークのプラザ・ホテルで会議を開き、当時問題となっていた過度のドル高を是正するため協調介入にのりだす旨の声明を出した。これをプラザ合意とよんでいる。この声明と、それに続いて行われた主として日本・アメリカ・西ドイツ(当時)3国の通貨当局による協調介入は顕著な成功をおさめ、声明当時1ドル240円台であった円相場は以後、趨勢(すうせい)的に上昇し、87年2月には140円台に到達した。しかし、これ以上のドル下落は好ましくないと判断されたため同年2月22日、パリのルーブル宮殿に集まったG7は、「為替レートを当面の水準の周辺に安定させる」旨の声明を発し(ルーブル合意)、日米両国が協調介入を行った。しかしこのときには日米間の貿易収支不均衡がいつこうに改善されないという背景があったため、ドル安の進行は87年末まで続いた。

UNCTAD(国連貿易開発会議) アンクタッド United Nations Conference on Trade and Development の略称。国連総会直属の常設機関。1964年、南北問題を討議するため120カ国が第1回会議を開催し、1次製品の国際市場、経済開発の重要手段である貿易にかかわる諸問題について検討した。同年末の国連総会はこれを常設機関とし、定期的な開催を決定した。UNCTADは開発程度も社会や経済の制度もさまざまな諸国間の貿易をそだて、その中枢となって、多国間貿易協定の協議や採択への道をひらき、各国政府やラテンアメリカ統合連合(ALADI)などの経済協力機構の貿易・開発政策の調和をはかることを任務としている。UNCTADは、1960年代には第1回会議に提出された初代事務局長プレビッシュの報告「開発のための新しい貿易政策をもとめて」の精神のもと、1次製品の価格安定化や製品・半製品への特惠関税の供与の問題にとりくみ、70年代には、新国際経済秩序(NIEO)の実現を課題とした。80年代以降は、累積債務問題、1次産品共通基金の設立などに活動の重点をおいている。1999年現在の加盟国は188カ国。国連の全加盟国と、国連専門機関の加盟国の一部からなる。総会は4年に1回開催され、執行機関として貿易開発理事会(TBD)が年1回ひらかれる。TBDのもとには、投資・技術・開発資金、貿易・1次産品、企業・開発の3つの常設委員会がある。本部所在地はジュネーブ。

WTO(世界貿易機関) ダブリュティーオー World Trade Organization の略称。物品やサービスの貿易についての国際協定を管理し、知的所有権や貿易関連投資などに関する新しい通商ルールを設定し、世界の貿易自由化の推進と貿易関連の国際紛争の解決をめざす国際機関。GATT(関税貿易一般協定)にかかわる国連の準専門機関である。1995年1月に発足。加盟国は2007年1月現在150カ国・地域。本部はジュネーブ。

【8】

(2000年 日本大学 法)

次の文章を読み、問1～問10に答えよ。

(1)国内政治改革に対するソ連の軍事介入の恐れが消滅するとともに、東ヨーロッパでは社会主義体制の崩壊が始まり、(2)1989年は歴史的な激動の年となった。先ず(3)ポーランドで政府が独立労組の全国連合組織である「連帯」の合法化に踏み切った。「連帯」との協議により合意された改革プログラムに基づき、6月に上下両院の自由選挙が行なわれ、「連帯」が圧勝した結果、9月12日、非共産党勢力を中心とする政権が発足した。(4)ハンガリーでは、10月6日に開会された社会主義労働者党(共産党)大会が、一党独裁の放棄、議会制民主主義の導入、市場原理による経済自由化を決定すると同時に、党名を社会党に変更し、マルクス・

レーニン主義に訣別した。5月2日、ハンガリー政府がオーストリアとの国境の鉄条網を撤去すると、多数の東ドイツ市民がハンガリー経由で西ドイツに脱出を始め、東ドイツ国内の改革要求運動は激しい盛り上がりを見せた。この情勢の中で、社会主義統一党(共産党)書記長ホーネッカーがすべての役職から解任され、⁽⁵⁾ベルリンの壁の開放を経て、11月17日、連立政権の発足により東ドイツの一党独裁体制も崩壊した。

11月10日、⁽⁶⁾ブルガリアで35年間政権の座を占めてきた共産党書記長ジフコフが解任され、党主導の改革が始まった。⁽⁷⁾チェコスロヴァキアでも激化の一途を辿る反政府改革運動の圧力の下で、12月10日、非共産党系閣僚が過半数を占める政権が成立した。⁽⁸⁾ルーマニアでは反政府運動が全土に広がる中で、12月21日、政府支持のためにブカレストで開かれた集会が反政府デモに転化するや、チャウシェスク大統領夫妻は首都を脱出したが、捕えられて略式裁判により処刑され、改革派による暫定政権が発足した。

翌年(1990年)の春から夏にかけて、東ヨーロッパ各国で国政レベルの総選挙が行なわれたが、ブルガリアを除きどの国でも共産党、旧共産党は惨敗し、いずれも野党の座に転落した。ブルガリアの社会党(旧共産党)政権は半年ももたずに崩壊し、1991年には⁽⁹⁾アルバニアと⁽¹⁰⁾ユーゴスラヴィアの共産党支配も終りを告げた。こうしてすべての東欧諸国から共産党政権が姿を消す結果となった。

問1 下線部(1)に関連して、国内政治改革の動きに対するソ連の軍事介入とは**いえないもの**はどれか。

次の1～5の中から一つ選べ。

1. **ベルリン封鎖(1948年)** 2. 東ベルリン暴動(1953年)

53年6月17日、東ベルリンでは〈労働ノルマ〉強化への反発に端を発した大規模な反政府暴動が起こるが、東西ベルリン間の交通はその後依然自由であり、若年労働者を中心に東から西への亡命が相次ぎ、東ドイツ経済を大きく脅かした。このため61年8月12日から13日にかけて、東ドイツ政府は〈ベルリンの壁〉の構築を開始、東西ベルリンの交通を完全に遮断した。

3. ハンガリー事件(1956年) 4. チェコ事件(1968年) 5. アフガニスタン侵攻(1979年)

問2 下線部(2)に関連して、1989年に起こったできごととはどれか。次の1～5の中から一つ選べ。

1. **天安門事件(第二次)** 2. 南北朝鮮国連同時加盟 **1991年** 3. 米中国交樹立 **1972**
4. ソヴィエト連邦消滅 **1991年** 5. 米ソ中距離核戦力(INF)全廃条約調印 **1987年**レーガン・ゴルバチョフ

問3 下線部(3)の歴史に関する記述の中で、**誤りを含むもの**はどれか。次の1～5の中から一つ選べ。

1. ポーランド王国は、東ヨーロッパの強国であったが、16世紀後半、王家の断絶後、国王の選出をめぐる貴族の内紛が続いたことから、周辺列強の干渉を招くようになり、1772年から1795年にかけて、3回にわたって行なわれた分割によってロシア、プロイセン、オーストリアに国土を奪われ、滅亡した。
2. 1805年、オーストリアを撃破したナポレオン1世は、プレスブルグ条約を締結して、オーストリアがポーランド分割で得た領土を割譲させ、ここにワルシャワ大公国を建国したが、同大公国は、ウィーン会議の結果消滅し、ロシア皇帝が王位を兼ねるポーランド王国となった。
3. 第一次世界大戦の結果、ポーランドは共和国として独立を回復し、ドイツからポーランド回廊の割譲を得てバルト海への出口を確保するとともに、国際連盟の管理の下におかれたダンチヒ自由市の港湾使用权を与えられた。

4. 著名なピアニストであり、独立運動家であったパデレフスキーを大統領に選出したポーランドは、 No. 13

1920年、フランスの支援の下にソ連に対して開戦し、ウクライナおよび白ロシアの一部を割譲させた。

5. 東ヨーロッパに対する侵略計画を実行に移しつつあったナチス＝ドイツは、1939年春、ポーランドに対してダンチヒの返還とポーランド回廊を横断する自動車道路と鉄道の建設権を要求し、交渉が難航するや、ソ連と不可侵条約を締結した上で、同年9月1日、ポーランドへの侵攻を開始した。

ポーランド回廊の割譲そのものを要求

問4 下線部(4)に関連して、第一次世界大戦後、連合国とハンガリーとの間で締結された講和条約として正しいものを、次の1～4の中から一つ選べ。

1. サン＝ジェルマン条約 2. ヌイイ条約 3. トリアノン条約 4. セーヴル条約

問5 東ドイツ市民の西ドイツへの流出を阻止するため、下線部(5)を建設したいとの東ドイツ政府の提案に同意したソ連首相を、次の1～5の中から一つ選べ。

1. スターリン 2. マレンコフ 3. ブルガーニン 4. フルシチョフ 5. コスイギン

問6 下線部(6)の歴史に関する記述のうち、誤りを含むものはどれか。次の1～5の中から一つ選べ。

1. 露土戦争(1877～78年)の結果締結されたサン＝ステファノ条約は、ブルガリア公国の領域をエーゲ海にまで拡大し、同公国をトルコの領土主権の下での自治国とした上で、ロシアに駐兵権を与えた。これによりブルガリアは事実上ロシアの保護国となったから、ロシアの南下政策は大きく前進したかに見えた。
2. イギリス、オーストリアがサン＝ステファノ条約に強硬な異議を唱えたため、ドイツ帝国宰相ビスマルクの仲介でベルリン会議が開催された。この会議の結果、同条約が廃棄される一方、ブルガリア公国は領域を大幅に縮小されて、トルコの従属国の地位に復することになり、ロシアの南下は阻止された。
3. トルコの従属国の地位にあったブルガリアは、1908年10月、トルコにおける青年トルコ革命の混乱に乗じて独立を宣言した。
4. 1912年、トルコがフランス(→イタリア)と戦っている間に、ブルガリアは、セルビア、ギリシア、モンテネグロとバルカン同盟を結成し、トルコに対して宣戦した。こうして始まった第一次バルカン戦争でトルコは敗北し、ローザンヌ条約(→ロンドン条約)によって、イスタンブル周辺を除くバルカン半島の領土を失った。
5. セルビア、ギリシア、モンテネグロは、第一次バルカン戦争によるブルガリアのマケドニア領有を過大として反対し、1913年6月、ブルガリアに宣戦した(第二次バルカン戦争)。ルーマニア、トルコの宣戦も受けて包囲されたブルガリアは敗れ、セルビア、ギリシア、ルーマニアに領土を割譲した。

問7 下線部(7)からドイツへのズデーテン地方の割譲を決定したミュンヘン会議(1938年)に、ヒトラー、ムッソリーニとともに出席したイギリスとフランスの首相の組合せとして正しいものを一つ選べ。

1. チェンバレン、ボワンカレ 2. チャーチル、ダラディエ
3. チェンバレン、ダラディエ 4. チャーチル、ボワンカレ

問 8 下線部(8)に関連して、1878年に締結され、その独立を承認した国際条約として正しいものを、次の1～4の中から一つ選べ。

1. ジュネーブ条約 2. パリ条約 3. ロンドン条約 4. **ベルリン条約**

問 9 下線部(9)を、1939年4月に併合した国として正しいものを、次の1～5の中から一つ選べ。

1. トルコ 2. ユーゴスラヴィア 3. ギリシア
4. ドイツ 5. **イタリア**

問 10 下線部(10)に関連して、1992年にセルビアとともに新ユーゴスラヴィア連邦を創設した共和国として正しいものを、次の1～5の中から一つ選べ。

1. クロアチア 2. スロヴェニア 3. **モンテネグロ**
4. マケドニア 5. ボスニア・ヘルツェゴヴィナ

【9】

2005年 関西学院大学 社会学部

次の文中の□に最も適当な語を語群から選び、また下線部に関する問いに答え、記号にマークしなさい。

南部アフリカの植民地化は、1652年にオランダの□**イ b. 東インド会社**□が喜望峰周辺にアジアへの中継地を築いたことに始まる。その後イギリスが進出してきたため、①オランダ系の人々は内陸部に「グレートトレック」と呼ばれる移動を行い、自分たちの国をつくろうとした。19世紀末には、オランダ系移民とイギリスの間で②戦争が勃発した。このような過程をへて1910年に生まれた□**ロ d. 南アフリカ連邦**□では、1913年には黒人の土地を奪う法律を施行した。これによって、住民の8割近くを占める黒人たちは国土全体のわずか1割たらずしか所有できなくなり、食糧の自給さえおぼつかなくなった。こうした差別政策を支えたのは③ブルー(ボーア)人と呼ばれる人々が中核となって組織した政党であった。この政党は1948年の総選挙において、④アパルトヘイトをスローガンに掲げて政権を樹立した。これは、白人に高給職種と熟練労働、白人以外には低賃金職種と非熟練労働をあてがう搾取のメカニズムを、制度的に支えるものであった。第二次世界大戦後、世界が人種差別撤廃に向けて大きく動き出し、アフリカ各地でも民族解放の動きが強まっていたが、政府は白人の権利を守るためにアパルトヘイトを推進し、

1961年、⑤英連邦から離脱した。アパルトヘイトは数多くの犠牲と悲劇を生んだ。1912年に結成された

□**ハ d. アフリカ民族会議**□は、当初非暴力的な抵抗・不服従闘争を行ったが、その後、積極的な武力闘争を通じ

南アフリカのアフリカ人民族主義運動組織。略称 ANC。アフリカ民族会議とも訳される。1912年、原住民土地法案に反対して弁護士 P. I. セメの呼びかけにより結成された南アフリカ原住民民族会議が 23 年に改称したもの。反人種主義、アフリカ人の権利擁護を目標としたが、初期の運動形態は M. K. ガンディーの非暴力主義の影響を受け、穏健なものであった。その後 ANC 内の青年層は武力闘争を主張し、43 年青年同盟を結成、ANC もそれに刺激され、穏健路線を放棄した。

てアフリカ人の権利を獲得する運動に方針を転換していった。反アパルトヘイトの活動家たちは、たび重なる弾圧処分を受けながらも広く大衆を組織していき、リベラルな白人グループからも支持を得るようになった。しかし、白人政権は強硬な姿勢を崩さず、世界から孤立していった。1984年の新憲法によって白人以外にも選挙権が与えられたが、人口の大多数を占める黒人の参政権は認められなかった。しかも、移動や居住の自由は依然として制限されていたので、国際社会はアパルトヘイトに対する批判を強め、大規模な企業の投資を撤退させるなどの経済制裁を行った。1989年、**ニ c. デクラーク**が大統領に就任して以来、事態は急速に変化した。アパルトヘイトを支えていた^⑥法律・制度は廃止され、1994年には全人種が参加する制憲議会選挙が実施され、新たな大統領が選出された。アパルトヘイトがつくりあげた大きな負の遺産を変えていく作業には、いまなお多くのとまどいや混乱があるが、人々は新しい社会建設に向けて歩み出している。

- イ a. 南アフリカ会社 b. **東インド会社** c. 国際スエズ運河会社 d. 西インド会社
 ロ a. オレンジ自由国 b. 南アフリカ共和国 c. ケープ植民地 d. **南アフリカ連邦**
 ハ a. アフリカ統一機構 b. パン＝アフリカ会議 c. 全アフリカ人民会議 d. **アフリカ民族会議**
 ニ a. スミス b. ボタ c. **デクラーク** d. マンデラ

- ① このオランダ系の人々が建てた国はどれか。
 a. **トランスヴァール** b. アンゴラ c. ベチユアナランド d. スワジランド

- ② この戦争に関する記述で、誤りを含まないものはどれか。
 a. **この戦争は金鉱・ダイヤモンド鉱の利権をめぐるおこされた。**
 b. この戦争ではイギリス軍が終始優勢であった。
 c. この戦争の後、セシル＝ローズは植民地政府の首相に就任した。
 d. この戦争の結果、イギリスはバントゥー人を優遇する政策をとった。

- ③ ブール人に関する記述で、誤りを含まないものはどれか。
 a. レソト王国はブール人が建国した。

b. **ナタールはブール人が建国した。**

レソト王国＝18世紀にバントゥー系のソト族が北方より移住してサンを追いやり、定着した。19世紀に入ってズールー族の侵攻を受けたが、ソト族の王モシュシュ Moshoeshoe1世(1785ころ-1870)はタバ・ボシュウ(マセル近傍)に逃げ、ここの要塞に拠って国を守った。1835年以降南アフリカのボーア人のグレート・トレック(大移動)により絶えず国境を脅かされたため、王はイギリスの保護を求め、43年王国はイギリスの保護下に入った。1966年10月4日モシュシュ2世(1938-96)を国王とするレソト王国が独立した。

c. ブール人はズールー王国とは敵対しなかった。 **19世紀南アフリカ東海岸部に栄えた王国。。デインガネは、37年レティーフに率いられてナタールに進出してきたボーア人をマティワネ・ヒルで撃退したが、翌年後続の A. プレトリウスの一行との血の河の戦いで大敗し、40年、弟のムパンデ Mpande(1800ころ-73)によって退位させられた。**

d. ブール人はソウェト蜂起と呼ばれる武装闘争をおこした。

ヨハネスバーグ南西の黒人居住区はソウェト Soweto(南西タウンシップの略)と呼ばれ、人口は公称60万であるが、実態は200万ともいわれる。1976年のソウェト Soweto 蜂起は、1960年代初めに非合法化された民族運動に代わって、学生・民衆の反人種主義運動の力を示すものであった。この事件を契機に政府は産業・労働分野での白人とアフリカ人の関係を再検討するため労働法調査委員会を任命し、79年にその勧告案に基づいて改正産業調停法を大幅に改め、アフリカ人労働組合の権利を認めた。

④ アパルトヘイトに関する記述で、誤りを含むものはどれか。

- a. 「アパルトヘイト」とは、オランダ系白人の言語で「隔離」を意味する言葉である。
- b. アパルトヘイトのもとでは、白人と他人種との結婚は禁じられていた。
- c. アパルトヘイトの法的撤廃は黒人大統領の指揮によってなされた。

89年9月に大統領に就任したデ・クラークは、これまで国民党が進めてきたアパルトヘイト政策を転換し、アフリカ人との話し合いを通して南アフリカの将来を決めていくという対話路線を打ち出した。そして翌90年2月にはアフリカ人民族会議(ANC)、パン・アフリカニスト会議(PAC)、南ア共産党を合法化し、マンデラを釈放した。

d. アパルトヘイトは、独立前のナミビアでも実施されていた。

⑤ 同様に、アパルトヘイトを維持するために英連邦から一方的に離脱・独立した国はどれか。

- a. タンザニア
- b. モザンビーク
- c. ローデシア
- d. ボツワナ

イギリス領であった南部アフリカの南ローデシア(現、ジンバブウェ)が北ローデシア(現、ザンビア)およびニヤサランド(現、マラウイ)と合体して1953年に成立した。アフリカ人の民族主義運動と連邦離脱運動のため連邦は63年末に解体した。翌64年北ローデシアとニヤサランドは独立したが、南ローデシアでは1980年のジンバブウェ独立まで白人支配が続いた。

⑥ アパルトヘイトを支えていた法律・制度でないものはどれか。

- a. 人口登録法
- b. ローラット法
- c. 先住民土地法
- d. 集団地域法

【10】

(2003年 同志社大学 文)

次の文(ア)～(イ)の内容にもっとも関係する国を、各語群より選び、その番号を記入しなさい。また、設問aとbの解答を記入しなさい。

A

(ア) 民族運動の指導者エンクルマは、1949年にゴールド・コーストで会議人民党を発足させ、独立運動を開始し、1957年に共和国を独立させ、その翌年に首都アクラで全アフリカ人民会議を開催するなど、アフリカ統一運動を推進した。 4. ガーナ

(イ) 1956年、イギリス・フランス・イスラエルがこの国に対して軍事行動をおこした(第2次中東戦争)が、米・ソをはじめとする国際世論の批判をあび、3国は撤退した。 2. エジプト

(ウ) 1958年にセク＝トゥーレの指導のもとで、フランスからの独立が達成された。

5. ギニア

(エ) 1960年の独立直後、旧宗主国であるベルギーが重要鉱物資源の豊富なカタンガ州の分離独立をねらって軍事介入し、激しい動乱となった。 6. コンゴ

(オ) 民族解放戦線 (FLN) による独立武装闘争が激化し、ド・ゴール大統領が1962年に独立を承認した。

1. アルジェリア

(カ) 1963年にこの国の首都で開かれたアフリカ独立国首脳会議で、アフリカ統一機構が結成された。

3. エチオピア

(キ) 人種差別を定めたすべての基本法が1991年に廃止され、その後行われた選挙で、アフリカ民族会議の指導者が大統領に就任した。 9. 南アフリカ共和国

Aの語群

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 1. アルジェリア | 2. エジプト | 3. エチオピア |
| 4. ガーナ | 5. ギニア | 6. コンゴ |
| 7. チュニジア | 8. ナイジェリア | 9. 南アフリカ共和国 |
| 10. モロッコ | | |

B

(ク) この国の中心的都市で1947年に結ばれた協定は、アメリカ合衆国と中南米諸国による相互安全保障体制の出発点となった。 16. ブラジル

(ケ) 1959年にアメリカの経済支配と軍事政権を打倒し、農地改革によって大土地所有を解体し、外国資本の大企業や銀行の国有化を進めた。1962年にアメリカが海上封鎖を行い、米・ソの直接衝突の危機が生じた。

12. キューバ

(コ) 1970年に誕生した社会主義政権は、主要産品である銅資源の国有化などを実施したが、アメリカに支援された軍部クーデタによって1973年に倒された。 14. チリ

(カ) 1976年に成立した軍事政権は、1982年にイギリス領の諸島を占領したが、イギリスとの戦いに敗れた。

11. アルゼンチン

(シ) 1979年、サンディニスタ民族解放戦線がソモサ政権を打倒し、左翼政権をたてたが、親米的な反革命派との争いがつづき、1990年の選挙で敗退した。 15. ニカラグア

(ス) アメリカ・カナダと1992年に自由貿易協定を結んだ。 18. メキシコ

Bの語群

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 11. アルゼンチン | 12. キューバ | 13. コロンビア |
| 14. チリ | 15. ニカラグア | 16. ブラジル |
| 17. ペルー | 18. メキシコ | |

C

(セ) 1946年に共和国としてアメリカから独立したが、アメリカのアジアにおける戦略拠点のひとつとされ、1954年には首都で地域的な軍事同盟条約が結ばれた。 29. フィリピン

(ソ) 1948年にイギリス連邦を離脱し、完全独立した。1960年代に軍部クーデタでネ=ウィンが権力をにぎり、国有化政策などをおこなった。 28. ビルマ(ミャンマー)

(タ) 主要産業の国有化を断行した政権が、アメリカとイギリスの支援を受けた国王派のクーデタにより1953年に倒された。 21. イラン

(チ) 首都で、1954年に南・東南アジアの首脳会議が開かれ、インドシナ戦争の早期解決や核兵器の使用禁止などを宣言した。 27. セイロン(スリランカ)

(ツ) 国内外の共産主義勢力と連携していた政権が、1965年の九・三〇事件を機に瓦解した。

22. インドネシア

(テ) 1970年に元首が親米右派勢力に追われた後、政府軍と解放勢力とのあいだで内戦がつづいたこの国では、その後社会主義政権が誕生したが、住民の大量虐殺などが生じ、隣国の侵攻を招いた。

24. カンボジア

(ト) ソ連は、1979年親ソ革命政権を支援する目的でこの国に侵攻したが、反政府ゲリラの激しい抵抗を受け、苦境におちいり、1988年のジュネーヴ合意にもとづき撤退を開始した。 19. アフガニスタン

(ナ) 1979年におこった隣国との戦争の後に生じた社会経済的な混乱を鎮静化するために、ドイモイ(刷新)政策による改革・開放路線がうちだされた。 23. ヴェトナム 3

(ニ) 隣国を武力併合しようとしたことに対し、国連安全保障理事会決議にもとづき、1991年にアメリカを中心とする多国籍軍により攻撃が加えられた。 20. イラク

Cの語群

- | | | |
|----------------|-----------|-----------------|
| 19. アフガニスタン | 20. イラク | 21. イラン |
| 22. インドネシア | 23. ヴェトナム | 24. カンボジア |
| 25. サウジアラビア | 26. シリア | 27. セイロン(スリランカ) |
| 28. ビルマ(ミャンマー) | | 29. フィリピン |
| 30. マレーシア | 31. ラオス | |

〔設問〕

a 訪中により米中関係を改善し、ヴェトナム和平協定を締結したアメリカ大統領はだれか。

a ニクソン

b 南ローデシアの白人政権が打倒され、1980年に黒人多数支配に立脚した共和国が成立したが、その国名はなにか。 b ジンバブエ

(2000年 慶應義塾大学 法)

【16】問題文の空欄(a)～(1)を埋めるのに最も適当なものを語群の中から選べ。

植民地の独立が直ちに真の意味の自立をもたらすわけではないとよく言われる。経済的に従属的な状況に置かれるだけでなく、大国の軍事的介入を受けることが多いのも、その現れであろう。「南」と称される地域の中でも、アジア・アフリカの諸国よりも早く独立した国が多かったラテンアメリカ地域は、その事実を

長く経験する。

19世紀に介入を招いた一因は、独立後の諸国の多くが陥った混乱にもあった。軍勢を率いた地方ボスが制度的な枠組によらずに武力で権力を奪い合う対立・紛争は国境の枠組も曖昧にした。

1838年の(a 23. 中央アメリカ連邦)の分裂などにより、規模が小さい諸国が誕生した背景にもそれがあった。

地域外大国の介入を顕著な形で経験した例にメキシコがある。独裁政治に傾きやすく、保守派とリベラル派との対立が激しかったメキシコは、テキサスの独立と併合、その後のいわゆるアメリカ＝メキシコ戦争での敗北により、国土の半分以上を米国に奪われる。さらに、リベラル派の指導者(b 32. フアレス)が進めた改革は国内保守派の抵抗を生み、それに乗じたヨーロッパ諸国の干渉を引き起こした。フランス軍に首都を攻め落とされたメキシコは、ナポレオン3世により、(c 31. ハプスブルク)家のマクシミリアンをメキシコ皇帝として押し付けられる事態も経験した。

20世紀初頭までヨーロッパ諸国の散発的介入の動きはあったが、ラテンアメリカにとっての「大国」はモンロー宣言を出した米国であった。そして、20世紀に入るところから、特に中米・カリブ海地域への米国の覇権主義は本格的となる。スペインからの独立が例外的に遅れていたキューバでは、詩人としても有名な(d 41. ホセ＝マルティ)が始めた蜂起により独立が宣言されるに至っていたが、米国はキューバ独立支援を大義としてスペインに開戦して勝利する。いわゆる米西戦争の結果、キューバは独立するが、米国は、自国の干渉権などを認める、同国政治家の名から(e 35. プラット)条項と呼ばれる条項を憲法に含めさせ、キューバを事実上の保護国とした。 No. 2 1

ほぼ同じ頃、コロンビアからのパナマの独立にも米国は関わり、独立したパナマから、パナマ運河、および、その両岸地帯を永続的に支配する立場を得た。キューバで前記条項が廃されるのは、米国が(f 19. 善隣外交)政策の方針を採った時である。しかし、その後もキューバでは米国資本が支配する状況が続いた。パナマ運河については、(g 06. 1977)年の新パナマ運河条約で返還が約束された。

その後米国は、中米・カリブ海の諸国に対し、その混乱などを理由とした海兵隊の派遣、駐留、占領などを繰り返す。その傾向は、革命動乱期のメキシコ、ドミニカ共和国、キューバ、長期の軍事占領になっていく

(h 28. ハイチ)に対する介入を行った(i 10. ウィルソン)大統領期に最も強かったと言えよう。軍事介入・占領した場合、米国は、民主政治を安定させる目的で、新しい軍隊を形成してから撤退するのが通例だったが、その影響は長く残った。特にニカラグアでは、米国が残した国民警備隊の長であった(j 20. ソモサ)が、対米武装闘争を率いてきた指導者を殺害し、国民警備隊を基盤とする独裁者となった。その支配はその子二人に受け継がれ、前記の殺害された指導者の名を取った革命勢力によって1979年に倒されるまで続いたのである。

以上見たように、アジア・アフリカ地域で植民地が拡大する時期に、すでに独立していたラテンアメリカの国々も、帝国主義の犠牲となった。第二次大戦後、明確な軍事介入がそれまでよりも困難になった国際環境の中でも、冷戦という異なるコンテキストで、ラテンアメリカ諸国に対する米国の介入は続く。ちなみに、現在関心

を集めているチリのピノチェト将軍は、「社会主義への平和的な移行」を試みた（ k 08. アジェンデ ）大統領の政権を倒した 1973 年のクーデタによって権力の座に就いたが、その政権倒壊にも米国は関与していた。世界の「南北」の関係について、従来の支配的解釈に挑戦した「従属理論」が、（ 1 04. 1959 ）年に独裁者を倒して反米・社会主義の立場を鮮明にしていくことになるキューバ革命をきっかけに、この地域で生まれたのも不思議でないと言えよう。

〔語群〕

- | | | | |
|---------------|------------------|-------------|--------------|
| 01. 1926 | 02. 1937 | 03. 1948 | 04. 1959 |
| 05. 1968 | 06. 1977 | 07. 1986 | 08. アジェンデ |
| 09. ヴェルガス | 10. ウィルソン | 11. ウィンザー | 12. オルニー |
| 13. グアテマラ | 14. ゲバラ | 15. サパタ | 16. サンディーノ |
| 17. 進歩のための同盟 | 18. セオドア＝ローズヴェルト | | |
| 19. 善隣外交 | 20. ソモサ | 21. 大コロンビア | 22. タフト |
| 23. 中央アメリカ連邦 | 24. トリホス | 25. ドル外交 | |
| 26. トルヒーヨ | 27. ネルーダ | 28. ハイチ | 29. ハーディング |
| 30. バートン | 31. ハプスブルク | 32. ファレス | 33. プエルトリコ |
| 34. ブラジル帝国 | | 35. プラット | 36. プランタジネット |
| 37. ブルボン | 38. ベラスコ | 39. ペロン | |
| 40. ホーエンツォレルン | | 41. ホセ＝マルティ | |
| 42. ボルヘス | 43. ホンジュラス | 44. マクナマラ | 45. マッキンリー |
| 46. マデロ | 47. マリアテギ | 48. 門戸開放 | 49. ラプラタ連邦 |
| 50. ロサス | | | |

【33】**2007年 慶應義塾大学 法**

以下の問題文の空欄 (77) ↓ (78) から (95) ↓ (96) に入る最も適切な語句を語群の中から選べ。下線部に関する設問(ア) (97) ↓ (98) , (イ) (99) ↓ (100) に対する解答として最も適切な語句を語群の中から選べ。

現代アフリカは多くの問題を抱えており、貧困そして難民などの問題はしばしばメディアを通じて報道されている。この問題を生み出している主要な原因の一つが、民族問題である。たとえば 1994 年にアフリカ大陸内陸部に位置する (77) ↓ (78) で発生した大量虐殺は、民族対立の最悪のケースといわれている。アフリカにおいてこうした民族をめぐる問題が発生する原因の一つは、アフリカ諸国の国境線にある。特にサハラ砂漠以南のアフリカの国境線は、そこに住む人々の意向とはまったく関係なく、⁽⁷⁾1884 年から 1885 年にかけて開催された (79) ↓ (80) 会議においてヨーロッパの列強により一方的に確定された。しかしその後もヨーロッパ諸国による「アフリカ争奪戦」は続き、1898 年には、イギリスとフランスの間で直接的な武力衝突が東 (81) ↓ (82) で発生した。かくしてアフリカでは国境線によって民族が分断されたり、あるいは敵対する民族が一つの国家に組み込まれるという事態が生み出されたのである。

1960 年代に多くのアフリカ植民地は独立を達成するが、これは非植民地化という第二次世界大戦後の国際的な趨勢を背景として実現したものである。アジア・アフリカにおける新興独立国家の登場は、これらの国々の間に地域を越えた連帯を生み出し、それが 1955 年 4 月に開催された国際会議、通称 (83) ↓ (84) 会議として結実したといえよう。そしてこれらの諸国の連帯がナセル、(85) ↓ (86) そしてネルーの呼びかけによる 1961 年の非同盟諸国首脳会議の開催へと発展していった。さらに先進諸国と発展途上国との間の経済格差の是正を目指して 1974 年、国連の資源問題特別総会で採択された (87) ↓ (88) に関する宣言は、経済発展に取り組むアジア・アフリカの発展途上国の主体性を世界に訴えたものであった。

しかしながら 1970 年代以降、アジア・アフリカ諸国の間にも経済的な格差が次第に顕著となり、著しい経済成長を遂げた (89) ↓ (90) とそうでない地域の間の問題、いわゆる南南問題も指摘されるようになった。そして多くのアフリカ諸国は経済運営の失敗から国際金融機関である (91) ↓ (92) や IMF の支援を得て、1980 年代以降 (93) ↓ (94) に基づいて経済の自由化を実施した。また政治面においても、⁽⁴⁾1991 年に (95) ↓ (96) 大統領のもとでアパルトヘイトを撤廃した南アフリカ共和国に代表されるように、1990 年代以降、複数政党制が導入されて「民主化」を進めるアフリカ諸国が多く見られるようになった。

設問

(ア) この会議は当初、コンゴ(現コンゴ民主共和国)の領有をめぐる紛争解決のために開催されたが、最終的にこの地域を植民地支配した国はどこか。 (97) ↓ (98)

(イ) 1980年に独立して、黒人多数支配を南アフリカ共和国に先立って実現したアフリカの国はどこか。

(99) ↓ (100)

(語群)

- | | | | | | |
|---------------|-------------|-------------|---------------|-------------|---------|
| 01. ANC | 02. AU | 03. FAO | 04. GATT | 05. IBRD | 06. INF |
| 07. NEP | 08. NIES | 09. OSCE | 10. UNESCO | 11. アジア通貨危機 | |
| 12. アルヘシラス | 13. アンゴラ | 14. イタリア | 15. ヴァルガス | 16. ウィーン | |
| 17. エリトリア | 18. 改革開放政策 | 19. 緊張緩和 | 20. 金融資本体制 | | |
| 21. 構造調整プログラム | 22. 社会主義政策 | 23. 新国際経済秩序 | 24. ジンバブエ | | |
| 25. 進歩のための同盟 | 26. スーダン | 27. スハルト | 28. スペイン | | |
| 29. スリナム | 30. セシル＝ローズ | 31. ソマリア | 32. ソモサ | 33. タンザニア | |
| 34. チャド | 35. ティトー | 36. ティモール | 37. デクラーク | 38. テヘラン | |
| 39. ドイツ | 40. ナミビア | 41. パグウォッシュ | 42. パリ | 43. パン＝アフリカ | |
| 44. バンドン | 45. ベルギー | 46. ベルリン | 47. ブルキナファソ | | |
| 48. ブロック経済 | 49. ポルトガル | 50. マハティール | 51. マリ | 52. マンデラ | |
| 53. ムバラク | 54. ムベキ | 55. モザンビーク | 56. モノカルチャー農業 | | |
| 57. ヤルタ | 58. ルワンダ | 59. ロンドン | | | |

【解答3】2007 慶應義塾大学 2/16, B方式 法

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| (77) (78) 58 | (79) (80) 46 | (81) (82) 26 | (83) (84) 44 |
| (85) (86) 35 | (87) (88) 23 | (89) (90) 08 | (91) (92) 05 |
| (93) (94) 21 | (95) (96) 37 | | |
| (ア) 45 | (イ) 24 | | |

【

2008年 津田塾大学

1952年のヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)設立から1999年の共通通貨導入に至るヨーロッパ統合の進展について、次の語をすべて用いて述べなさい。なお、解答に際しては略号を用いてもか

まいません。(250 字以内)

ヨーロッパ共同体(EC)
イギリス

関税
マーストリヒト条約

【】 2007 津田塾大学

ベトナム戦争さなかの 1972 年 2 月に行われたニクソン米大統領の訪中は、世界を震撼させた。アメリカと中国それぞれの背景と関連させながら、この米中和解に至る経緯について、次の語をすべて用いて述べなさい。(300 字以内)

ドル危機

国連代表権交替

中ソ国境紛争

ベトナム戦争介入で

【1 1】 2006 津田塾大学 2/5, A方式本学 学芸学部(国際関係学科)

アジア・太平洋戦争の終結からサンフランシスコ講和会議にいたる時期の東アジア情勢の変化について、次の語をすべて用いて述べなさい。(300 字以内)

内戦(中国)*

朝鮮戦争

日米安全保障条約

*内戦(中国)という語は、内戦または国共内戦を使用してもかまいません。

【25】2006 東京外国語大学 外国語学部

次の文章を読んで、問に答えなさい。

(編集の都合により省略)

《出典》 フレデリック・ドルーシュ総合編集，木村尚三郎監修，花上克己訳『ヨーロッパの歴史－欧州共通教科書』

問1 下線部①にいう「社会主義陣営を襲った幾多の危機」として具体的にはどのようなことがあったか。2つの例をあげて150字以内で説明しなさい。

1956年にポーランドとハンガリーで反ソ連の自由化要求運動が起こったが、ソ連が軍隊をハンガリーに進攻させ、自由化の動きを押さえ込んだ。
1968年にはチェコスロヴァキアで民主化要求運動が起こり、この動きは「プラハの春」と呼ばれたが、ソ連はワルシャワ条約機構軍を派遣して運動を鎮圧し、国際的に非難を受けた。

問2 下線部②の人物がソ連において着手した政治・社会体制の全面的改革を何と称したか。その名称を答えなさい。

ペレストロイカ

問3 下線部③の協定を結んだ3国の首脳の名前をすべて答えなさい。

ローズヴェルト、チャーチル、スターリン

問4 下線部④について、1989年に反体制・民主化運動が起こり、それまで大統領だった人物が処刑された国の名前を答えなさい。

ルーマニア

問5 下線部⑤中の戦争によって生まれた新ユーゴスラヴィア連邦では、国内の自治州でアルバニア人が分離独立をはかったのに対し、政府が武力弾圧を行なった。この自治州の名前を答えなさい。

コソヴォ

問6 下線部⑥の条約の結果発足した組織は、一部の加盟国を除き、1999年に域内の通貨統合を実現した。この統一通貨の名称を答えなさい。

ユーロ

【1】2006 京都大学 2/26, 前期日程, 本学 文学部, 教育学部, 法学部 文系—総合人間学部 一般—経済学部

16 世紀以来オスマン帝国領であった中東アラブ地域のうち, エジプトやクウェートは 19 世紀末までに英国の保護下に置かれ, 第一次世界大戦後, 残りの地域も英仏両国により委任統治領として分割された。やがて諸国家が旧宗主国の勢力下に独立し, ついにはその勢力圏から完全に離脱するに至った。1910 年代から 1950 年代までの, この分割・独立・離脱の主要な経緯について 300 字以内で述べよ。解答は所定の解答欄に記入せよ。句読点も字数に含めよ。

16】2004 東京学芸大学 2/25, 前期日程, 本学 教育学部 (A類: 初等教育教員養成課程 (社会選修)/B類: 中等教育教員養成課程 (社会専攻)/K類: 国際理解教育課程 (欧米研究専攻)/F類: 環境教育課程 (環境教育専攻))

次の文章を読んで, 以下の問いに答えよ。なお, 固有名詞等, 漢字で書くべきものは漢字で解答すること。

ベトナム (ベトナム) は漢の の時に平定されて以来, 中国の領土として, あるいは朝貢国として関

係を持ち続け、^(a)様々な文化的影響をうけてきた。19世紀初頭、フランスの宣教師〔2〕の援助をうけて西山朝を倒した〔3〕は、清朝に対しても入貢し、〔4〕に封ぜられた。ところが、この王朝がキリスト教の布教を禁止し、宣教師・信者を迫害したことが原因となり、^(b)ナポレオン三世統治下のフランスによるベトナム侵略を招来した。このことは宗主国である清との間に摩擦を引き起こした。^(c)ナポレオン三世の廃位後、フランスでは第三共和制が成立したが、ベトナム侵略は継承され、やがて清仏戦争に発展した。〔5〕率いる黒旗軍による激しい抵抗など局部的な勝利があったが、海軍力において決定的に劣る清朝は^(d)閩江(馬尾)^{びんこう}*にて大敗し、1885年に〔6〕を結んだ。この条約により、清はベトナムに対する宗主権を放棄することになり、ベトナムはフランスの〔7〕とすることを認めた。

その後、第一次世界大戦の最中において示された〔8〕の原則は、東・東南アジアにおける民族運動を喚起した。フランス領インドシナでは、〔9〕らがインドシナ共産党を結成して独立運動を展開した。さらに第二次世界大戦後、〔9〕らを中心として〔10〕がハノイで成立し、その後も独立戦争が戦われた。1954年、〔11〕における大敗により、フランスは〔12〕を結びベトナムから撤退した。これによりベトナムは〔13〕を境に南北に二分されることになった。その後、1964年のトンキン湾事件を口実にアメリカが軍事介入を行い、^(e)ベトナム戦争が勃発したが、1973年1月、ベトナム和平協定を結んでアメリカは撤退した。そして1976年、南北ベトナムは統一された。

※ 閩江は、福建省の省都である福州を通って海に注ぐ河川。馬尾は清朝の艦隊の拠点。

問1 〔1〕から〔13〕に入る適切な語句を解答欄に記せ。

問2 下線部(a)に関して、影響を受けた具体的事例を1つ記せ。

問3 下線部(b)の人物の行った政治の特徴について60字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

問4 下線部(c)の原因について国内の要因と対外的要因とを関連づけて100字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

問5 下線部(d)の清朝の敗北は、朝鮮の開国・改革の動きに対してどのような影響を与えることになったのか。60字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

問6 下線部(e)の戦争がアメリカ経済に与えた影響について、30字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

【解答16】2004 東京学芸大学 2/25, 前期日程, 本学 教育学部(A類: 初等教育教員養成課程(社会選修)/

B類：中等教育教員養成課程(社会専攻)/K類：国際理解教育課程(欧米研究専攻)/F類：環境教育課程(環境教育専攻))

問 1

- | | |
|--------------------------------|----------|
| (1) 武帝 | (2) ピニョー |
| (3) 阮福映(嘉隆帝) | (4) 越南国王 |
| (5) 劉永福 | (6) 天津条約 |
| (7) 保護領(国) | (8) 民族自決 |
| (9) ホー＝チー＝ミン | |
| (10) ベトナム(ベトナム)民主共和国 | |
| (11) ディエンビエンフー | |
| (12) ジュネーブ(休戦)協定 または インドシナ休戦協定 | |
| (13) 北緯 17 度線 | |

問 2

- (a) 科挙制の採用, 漢字の使用, 儒教の尊重, 律令(制)の採用など

問 3

- (b) 民衆に迎合して皇帝となり権限を集中して独裁化するとともに, 国内産業を育成し, かつ積極的な対外政策を採り, 国威発揚に努めた。

問 4

- (c) 積極的な対外政策を展開する中でメキシコ出兵に失敗し, また国内的には労働者からの支持を失い, それら内外の危機的状況を打開しようとして普仏戦争を行うも大敗し, その結果, 廃位され, 第二帝政が終った。

問 5

- (d) 清軍大敗の知らせを受けて改革を目ざす独立党がクーデターを起こしたが, 事大党を後押しする清軍に鎮圧され清の支配が強まった。

問 6

- (e) 莫大な戦費は巨大な財政赤字を生み, ドル危機を深刻化させた。

【17】2001 東京学芸大学 2/25, 前期日程, 本学 教育学部(A類：初等教育教員養成課程(社会選修)/B類：中等教育教員養成課程(社会専攻)/K類：国際理解教育課程(欧米研究専攻)/F類：環境教育課程(環境教育専攻))

次の近現代期中国に関する文章を読み, 設問に答えなさい。(なお, 国名, 人物名や名称などで漢字で書くべきところは必ず漢字で書くこと。)

A 第二次世界大戦は反ファシズムを掲げた連合国の陣営の勝利に終わった。この陣営の一員として^(a)侵略戦争に対して勝利した^(b)中国国民党政権は、この後の国家の再建に大きな期待をもって臨もうとしていた。その期待を支えていたのは、それまでに各国と取り結んだ^(c)不平等条約が大戦中に撤廃され、国際的な地位の上昇を果たしたということである。しかし、戦争の勝利からわずかにしてこの政権は崩壊し、中国には新しい政権が誕生した。

問1 下線部(a)の事に対抗するために、抗日民族統一戦線が結成されたが、その結成の経緯について120字以内(句読点を含む)で説明せよ。

問2 下線部(b)について、この政党はいつ、誰によって組織されたのか。成立年月と、人物名とを記せ。

問3 下線部(b)の政党はかつて軍閥政権打倒のために、後に敵対的な関係となる中国共産党と手を結んだことがある。これを何と称するか、また、その特徴を60字以内(句読点を含む)で記せ。

問4 下線部(c)について次の問に答えよ。

(1) 近代期の中国が最初に締結した不平等な内容を取り決めた条約の名称を書け。

(2) (1)の条約に取り決められたのはイギリスの権利であったが、後に同様の権利がフランスやアメリカに拡大していったのはなぜか。その経緯を50字以内(句読点を含む)で説明せよ。

(3) 治外法権と領事裁判権のちがいについて、80字以内(句読点を含む)で答えよ。

B 中華人民共和国の建国後、抗日戦争や内戦によって疲弊した国力の復興が大きな課題となった。はじめはゆるやかな経済政策が実施されたが、1958年に始まる第二次五カ年計画からは、鉄鋼・エネルギー・食料などの生産力を急速に発展させるための政策が採用され国をあげての^(a)大増産運動が行われた。しかし、これはかえって経済的な混乱を招き、に代わってが国家主席となった。しかし、の政策に不満を抱いたは、文化大革命(文革)を發動させ、権力を奪い取ろうとした。およそ10年にわたる文化大革命は農工業生産を停滞させただけではない。その後の中国が解決しなければならない問題をも引き起こし、それを深刻なものにした。の死後、政権を引き継いだはの夫人の等「四人組」を打倒したが、経済政策のつまずきから失脚しが政治の実権をにぎり、^(e)「四つの現代化」のスローガンを引き継ぎ、近代化を目指し大胆な経済政策を行った。

問5 からに入る人物名を漢字で記せ。

問6 下線部(d)の運動を何と称するか。運動名を記せ。また、このとき農村である組織が作られたが、その名称を記せ。

問7 下線部(e)の四つの分野をすべて書け。

問8 中国は文革期に、それまで敵対的な関係だった西側のある二つの国と外交関係の樹立を果たそうとした。相手の国名と、その国の指導者名とをそれぞれ記せ。

問9 文化大革命の発動以降に、中国は外国との戦争を二回行っている。その相手の国はそれぞれどこか。

国名を記せ。

【解答 1 7】 2001 東京学芸大学 2/25, 前期日程, 本学 教育学部 (A類: 初等教育教員養成課程 (社会選修)/ B類: 中等教育教員養成課程 (社会専攻)/ K類: 国際理解教育課程 (欧米研究専攻)/ F類: 環境教育課程 (環境教育専攻))

問 1 長征途上コミンテルンの人民戦線戦術を受けた中国共産党が、内戦の停止と国防政府の結成を呼びかける八・一宣言を発表した。西安事件後国共は再び接近し、盧溝橋事件を契機に日中戦争が始まると、第二次国共合作が成立し、抗日民族統一戦線が結成された。

問 2 [成立年月] 1919 年 10 月 [人物名] 孫文

問 3 第一次国共合作。大衆的な革命運動を目指して孫文が国民党を改組し、共産党員が個人の資格で国民党に入党することを認めた。

問 4 (1) 南京条約

(2) 公行の廃止によって通商の拡大を望む列強が便乗し、アメリカが望厦条約、フランスが黄埔条約を各々結んだ。

(3) 治外法権とは外国においてその国の法の適用を受けない特権の総称。その中心が、その国の裁判権に服さず本国から派遣された領事に裁判権があるとする領事裁判権である。

問 5 (1) 毛沢東 (2) 劉少奇 (3) 華国鋒 (4) 江青

(5) 鄧小平

問 6 大躍進, 人民公社

問 7 農業・工業・国防・科学技術

問 8 [相手国名・指導者名の順] アメリカ・ニクソン, 日本・田中角栄

問 9 ソ連、ベトナム

【1 8】 2003 首都大学東京 2/25, 前期日程, 本学 人文学部第一部・第二部, 経済学部第一部・第二部

次の文章を読んで、以下の問い(1～9)に答えよ。

ドイツ、イタリア、日本の三国同盟に対抗する国際的な結集を目指して、第二次世界大戦中の 1941 年に、⁽¹⁾アメリカ大統領とイギリス首相は会談して共同宣言を発表した。その考え方にもとづいて、戦後、⁽²⁾国際連合をはじめとした諸機関が設立された。

やがて、⁽³⁾アメリカを中心にした西側陣営に⁽⁴⁾ソ連に導かれた東側陣営が対峙する「冷戦」と呼ばれる状態が生まれた。一方、植民地状態から脱した新興諸国は⁽⁵⁾1955年に会議を開いて結束をかためた。こうした中で、⁽⁶⁾1962年にはミサイル基地の建設をめぐる核戦争の危機が訪れた。

西側では、西欧諸国や日本の経済的台頭、⁽⁷⁾ベトナム戦争の泥沼化などでアメリカの指導力は低下し、東

側にあっても、中ソ対立が激化してソ連の威信が揺らいだ。こうした両陣営の動揺は⁽⁸⁾1973年のオイルショック(石油危機)で深刻化した。同時に、これへの対応をめぐって経済的均衡が西側の優位に傾いていった。その延長線上において、⁽⁹⁾1989年にアメリカとソ連の指導者が冷戦の終結を宣言したのである。

問1 下線部(1)について、次の問いに答えよ。

- (ア) 連合国の結束をかためることになったこの共同宣言は何と呼ばれているか、その名称を記せ。
- (イ) このアメリカ大統領は誰か、その名を記せ。
- (ウ) このイギリス首相は誰か、その名を記せ。

問2 下線部(2)について、国際連合に設けられた安全保障理事会の常任理事国5カ国をすべて記せ。

問3 下線部(3)について、西欧諸国の戦後復興を支えたアメリカの経済支援計画は何か、その名称を記せ。

問4 下線部(4)について、ソ連と東欧諸国が1955年に結成した軍事同盟は何と呼ばれているか、その名称を記せ。

問5 下線部(5)について、この会議の経緯と意義を100字以内で述べよ。

問6 下線部(6)について、次の問いに答えよ。

- (ア) この出来事は何と呼ばれているか、その名称を記せ。
- (イ) このミサイル基地の建設地であった国の首相は誰か、その名を記せ。

問7 下線部(7)について、この戦争を背景にしてアメリカで噴出した社会運動のなかで、黒人差別に反対した運動は何か、その名称を記せ。

問8 下線部(8)について、オイルショックが起きた直接のきっかけは何か。40字以内で述べよ。

問9 下線部(9)について、ソ連の指導者とは誰か、その名を記せ。

【解答18】 2003 首都大学東京 2/25, 前期日程, 本学 人文学部第一部・第二部, 経済学部第一部・第二部

- 問1 (ア) 大西洋憲章 (イ) フランクリン=ローズヴェルト
- (ウ) チャーチル

問2 アメリカ, イギリス, フランス, ソ連, 中国

問3 マーシャルプラン

問4 ワルシャワ条約機構

問5 周恩来、ネルーの平和五原則にもとづいて、AA諸国がバンドン会議を開き、反植民地主義など平和十原則をかかげ、はじめて連帯して自己主張し、対立する東西両陣営の間で平和を求める第三勢力として登場した。

問6 (ア) キューバ危機 (イ) カストロ 問7 公民権運動

問8 第4次中東戦争に際し、OPECが石油禁輸などの「石油戦略」を発動させたこと。

問9 ゴルバチョフ

【19】2001 首都大学東京 2/25, 前期日程, 本学 人文学部第一部・第二部, 経済学部第一部・第二部

次の文章を読んで、以下の問い(1～6)に答えよ。

第二次世界大戦後、列強の植民地とされていたアジアでは、各地でナショナリズムが高揚し、次々と新興独立国が誕生した。しかし、その過程では、「冷たい戦争」を背景として、旧宗主国の対応や現地の民族問題なども絡んで、各地で国際的な戦争が引き起こされた。

日本の植民地であった朝鮮は、第二次大戦後に、米ソが を境界線として南北に分割占領をした。その後統一して独立するはずであったが、米ソの対立のため⁽¹⁾南北それぞれが国家を樹立するにいたる。そして、北側が武力統一をはかったことによって朝鮮戦争が勃発し、米中の武力介入によって戦争は国際化し、⁽²⁾日本も大きな影響を受けた。アメリカはこれをきっかけとして、⁽³⁾アジアやオセアニアの諸国と次々に反共軍事同盟の条約を締結していった。戦線はやがて 付近で膠着し、1953年に休戦協定が締結され、今日にいたるまで朝鮮は分断されたままになっている。

大戦中日本が占領していたベトナムでは、ホーチミンらが独立を宣言し、これを認めない旧宗主国 を撃退したが、南部に親米政権が成立したため、北部のみの支配にとどまった。南部の親米政権に対して、 がゲリラ戦を展開し、北部がこれを支援すると、アメリカは北部を爆撃するとともに南部に軍事介入し、戦線をラオス・ にも広げていった。アメリカは結局敗退し、南北が統一されて今日のベトナム社会主義共和国が誕生するが、このベトナム戦争は、アメリカが大量に散布した枯葉剤などによる環境破壊や、帰還米兵の精神的後遺症など、後に大きな問題を残した。

中東では、⁽⁴⁾第一次大戦時における列強の利己的で無責任な外交もあってユダヤ人とアラブ人の対立が激しくなっていた。第二次大戦後、イスラエルが建国されると、⁽⁵⁾4度の大きな戦争が起こった。その後の和平交渉によって、現在は全面的な戦闘は回避されているが、パレスチナ国家の領域や聖地 の帰属など、難問は多い。

問1 空欄 a～e に、適当な語句をいれよ。

約にもとづき (101) ↓ (102) とヨーロッパ原子力共同体が設立され、関税の相互引き下げなどが実施された。1967年には3共同体は合併して (103) ↓ (104) となり、1970年代、80年代を通じて巨大な統一市場へと発展した。さらに、1992年には (105) ↓ (106) 条約に調印し、域内の統合を強めた (107) ↓ (108) となった。

アメリカ合衆国では、ベトナム戦争への介入後、財政が悪化し、1971年には貿易収支も赤字に転落した。同年、(b)ニクソン大統領が発表した政策は世界に衝撃を与え、ドル＝ショックと呼ばれた。アメリカ合衆国1国がささえてきた戦後の国際経済体制はアメリカ合衆国・西ヨーロッパ・日本の三極構造に向かい始めた。ドル＝ショック後、1973年には先進工業国は (109) ↓ (110) に移行した。同年10月に第4次中東戦争がおこると (111) ↓ (112) はイスラエルの友好国に対して原油輸出を制限する措置をとった。同時に (113) ↓ (114) によって決定された原油価格の大幅引き上げは先進工業国に深刻な打撃をあたえた。その後、先進工業国間ではエネルギー問題や環境問題など相互に共通する問題や1国では解決できない問題に対応するため、1975年以降毎年 (115) ↓ (116) がひらかれるようになった。

一方、中国の経済発展が世界経済に大きな影響を及ぼすようになってきた。1977年、(117) ↓ (118) 首相は文化大革命の終了を告げ、(c)「四つの現代化」を推進した。その後、鄧小平によって進められた開放経済政策により急速な経済発展をとげ、現在では三極に肩をならべるほどの経済力を誇るようになっている。

問1 文中の空欄 (79) ↓ (80) ～ (117) ↓ (118) にあてはまる最も適当な語句の番号を以下の選択肢から選び、解答欄 (79) ↓ (118) にマークしなさい。

- | | |
|----------------|------------------|
| 11 APEC 首脳会議 | 12 ASEAN 首脳会議 |
| 13 GATT | 14 NIRA |
| 15 UNCTAD | 16 アラブ諸国連盟 |
| 17 アラブ石油輸出国機構 | 18 華国鋒 |
| 19 国際開発協会 | 20 国際金融公社 |
| 21 国際石油資本 | 22 国際通貨基金 |
| 23 固定相場制 | 24 コミューン |
| 25 コミンテルン | 26 コミンフォルム |
| 27 コメコン | 28 サミット |
| 29 シューマン＝プラン | 30 朱鎔基 |
| 31 シュリーフェン＝プラン | 32 スミソニアン |
| 33 石油輸出国機構 | 34 趙紫陽 |
| 35 通貨バスケット制 | 36 ドッジ＝プラン |
| 37 ドル＝ベッグ制 | 38 トルーマン＝ドクトリン |
| 39 パリ | 40 ハルシュタイン＝ドクトリン |
| 41 バルト3国 | 42 ブッシュ＝ドクトリン |
| 43 ブレトン＝ウッズ | 44 ベネルクス3国 |

- | | |
|-----------------|----------------|
| 45 変動相場制 | 46 北欧3国 |
| 47 マーシャル=プラン | 48 マーストリヒト |
| 49 マドリード | 50 マルセイユ |
| 51 モネ=プラン | 52 ユトレヒト |
| 53 ヨーロッパ共同体 | 54 ヨーロッパ経済共同体 |
| 55 ヨーロッパ経済協力機構 | 56 ヨーロッパ自由貿易連合 |
| 57 ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 | 58 ヨーロッパ連合 |
| 59 李鵬 | 60 ローマ |
| 61 ロンドン | |

問2 下線部(a)について、アメリカ合衆国が世界経済の中で優位に立ったのは第一次世界大戦が契機であった。第一次世界大戦を通じて、アメリカ合衆国が経済的優位に立つことができた理由を40字以内で述べなさい。答は所定の欄に記しなさい。

問3 下線部(b)について、ニクソン大統領が発表した主要な政策2つを答えなさい。答は所定の欄に記しなさい。

問4 下線部(c)について以下の設問に答えなさい。答は所定の欄に記しなさい。

(ア) 「四つの現代化」を最初に提唱した人物の名前を書きなさい。

(イ) 「四つの現代化」が指しているものは農業、工業の他に何にか。残り2つを答えなさい。

【解答1】2008 慶應義塾大学 2/18, A・B方式 商

- | | | |
|----|----------------|----------------|
| 問1 | (79) (80) 43 | (81) (82) 22 |
| | (83) (84) 13 | (85) (86) 38 |
| | (87) (88) 47 | (89) (90) 26 |
| | (91) (92) 27 | (93) (94) 29 |
| | (95) (96) 44 | (97) (98) 57 |
| | (99) (100) 60 | (101) (102) 54 |
| | (103) (104) 53 | (105) (106) 48 |
| | (107) (108) 58 | (109) (110) 45 |
| | (111) (112) 17 | (113) (114) 33 |

問2 (省略)

問3 金とドルの交換停止, 10%の輸入課徴金導入

問4 (ア) 周恩来

(イ) 国防, 科学技術

【2】2007 慶應義塾大学 2/17, B方式 経済

第二次世界大戦後の中東情勢を中心とする国際関係に関する次の文章を読み, 問 17～問 22 に答えなさい。
問 17～問 21 の解答は, 指示にしたがって, すべて番号で所定の欄に記入しなさい。問 22 の解答は, 所定の解答欄の行数の範囲で記入しなさい。

1947 年, 国連総会は, A イギリスによるパレスティナの委任統治終了期限と, パレスティナをアラブ人国家・ユダヤ人国家・イエルサレム国際管理地区に分割する決議案を採択した。1948 年 5 月 14 日にイギリスのパレスティナ委任統治が終了し, ユダヤ人は国連決議を根拠としてイスラエルの建国を宣言した。パレスティナ人とアラブ諸国はイスラエル建国を認めず, 翌 15 日, B アラブ諸国連合軍がパレスティナに進攻し, イスラエルとアラブ諸国との間で戦争となった。国連の調停によって戦闘は停止されたが, 多数のパレスティナ人が難民となった。

エジプト大統領に就任した(a)はスエズ運河の国有化を宣言した。これに対し, c イスラエルなど 3 カ国がエジプトに対して軍事行動を起こして戦争となった。この戦争でのエジプトの政治的勝利もあって, 1950 年代後半からアラブ民族主義が中東地域で高揚していった。しかし, 豊富な石油資源の存在によって, 第二次世界大戦後の D 米ソ間の対立がこの地域の情勢をいっそう複雑化させることになる。

1960 年代に入ると(b)が組織され, パレスティナ人によるイスラエルへの抵抗運動が強まっていった。しかし, その後 E イスラエルが近隣諸国を奇襲攻撃したため, パレスティナ難民はさらに増大し, イスラエルとアラブ勢力との対立も深刻化した。

エジプトは(c)大統領の時にシリアとともにイスラエルを攻撃し, 第 4 次中東戦争が始まった。(d)は, これに呼応して, イスラエル支援国への原油輸出の停止や制限措置をとり, また(e)が原油価格の大幅引き上げを行なったため, 先進工業国は深刻な打撃を受けた。同じ頃, F 戦後の西側諸国の経済復興と成長の枠組みであった(f)体制が(g)をきっかけに大きく変質したこととあいまって, 西側先進国経済はその後, 長期的な停滞に陥った。

1990 年代以降, イスラエルの(h)首相と(b)の(i)議長が G パレスティナの“暫定自治に関する原則の宣言”(オスロ合意)に調印するなど, イスラエルとパレスティナ・アラブ勢力との間で和平への取り組みが何度かなされ一定の成果もあったが, 両者の武力による攻撃と報復の連鎖がたびたび再現し, 中東情勢は依然として不安定な状態が継続している。

問 17 前の文章中の空欄(a)～(i)を補うのにもっとも適切な語句をそれぞれの語群から選びなさい。

[(a), (c), (h), (i), の語群]

- | | | | |
|----------|---------|---------|--------|
| 1. アラファト | 2. サダト | 3. ナギブ | 4. ナセル |
| 5. ベギン | 6. ムバラク | 7. モサデグ | 8. ラビン |

[(b), (d), (e)の語群]

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. APEC | 2. ASEAN | 3. CENTO | 4. METO |
| 5. OAPEC | 6. OAU | 7. OPEC | 8. PLO |

[(f)の語群]

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. GATT | 2. IBRD | 3. IMF | 4. OECD |
| 5. WTO | | | |

[(g)の語句群]

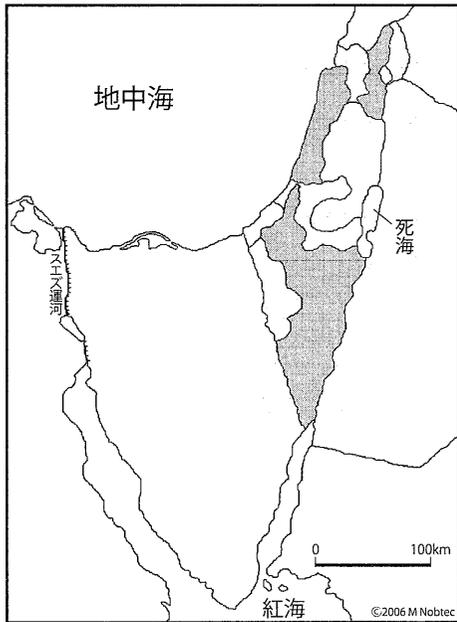
1. アイゼンハウアー大統領の巻き返し政策
2. ケネディ大統領のニューフロンティア政策
3. ジョンソン大統領の「偉大な社会」計画
4. ニクソン大統領の新経済政策

問 18 下線部A～C, E, Gに関して、以下の〔イスラエルの領土と占領地域〕の1～4の地図のなかから、次の(1)～(5)を示す地図としてもっとも適切なものを選びなさい。(重複使用可)

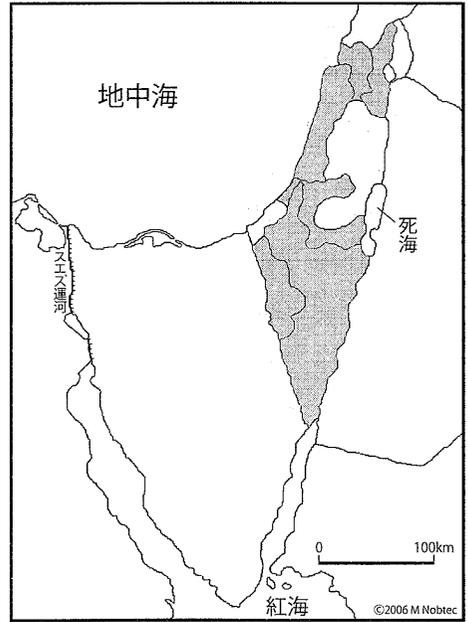
- (1) 下線部Aの決議案で計画されたユダヤ人国家の範囲
- (2) 下線部Bの戦争の停戦後から下線部Cの戦争前までのイスラエルの占領地域
- (3) 下線部Cの戦争の停戦後から下線部Eの戦争前までのイスラエルの占領地域
- (4) 下線部Eの戦争の停戦後から第4次中東戦争前までのイスラエルの占領地域
- (5) 下線部Gの合意成立時のイスラエルの占領地域

【イスラエルの領土と占領地域】（灰色で塗りつぶした領域）

1.



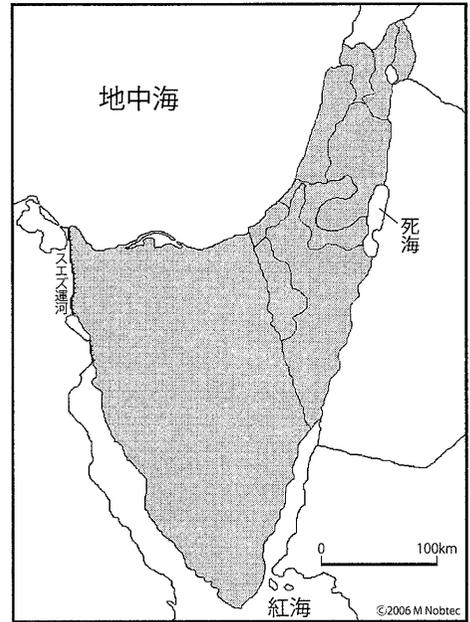
2.



3.



4.



問 19 下線部Cの戦争について述べた次の1～4の文章のなかから、誤りを含む文章を1つ選びなさい。

1. スエズ運河国有化宣言前に、米・英がアスワン＝ハイダム建設の資金援助を停止した。

2. アメリカはイスラエル支持の立場から3カ国の軍事行動を擁護した。
3. ソ連は3カ国の軍事行動を批判し、国際世論も3カ国に批判的であった。
4. 国連総会が即時停戦と軍隊の撤退勧告を決議し、3カ国は撤退した。

問 20 下線部Dに関連して、次のa～eの事項は、第二次世界大戦終了から1960年代末までの米ソ間の対立の経過を示した以下の年表のどこに入るか。年表中の空欄1～7から選びなさい。(重複使用不可)

- | | |
|------------------|------------------|
| a. キューバ危機 | b. SEATO 結成 |
| c. ソ連が初めて原爆実験に成功 | d. トルーマン＝ドクトリン発表 |
| e. 日米安保条約調印 | |

第二次世界大戦終了
1
NATO 結成
2
朝鮮戦争勃発
3
ジュネーヴ休戦協定締結
4
ソ連のフルシチョフ首相がアメリカを訪問
5
部分的核実験停止条約調印
6
核兵器不拡散条約調印開始
7

問 21 次の1～4は、中東地域に関する国連決議の一部を日本語に訳したものである(必要に応じて、文章の一部を省略し単語を補足した。また、体裁等は一部変更してある)。下線部Eの戦争に関して採択された決議を選びなさい。

1. 安全保障理事会は、イラクが、……核兵器不拡散条約の構成国であり、……イラクは同条約に従ってその核活動すべてについて〔国際原子力〕機関の保障措置を受け入れており、同機関がそれら保障措置が現在まで十分に適用されていると証言していることを認識し、さらに、イスラエルが核兵器不拡散条約に加盟していないことに注目し、イスラエルが……イラクの核施設を計画的に空爆したことによってもたらされた国際平和と安全保障の危険性について深く懸念し、……イスラエルによる軍事攻撃を、国連憲章と国際的な行動規範に対する明白な違反として強く非難

する。

2. 安全保障理事会は、〔国連〕憲章の原則を達成するためには、中東における公正で永続する平和を確立することが必要であり、それには以下の両原則の適用が含まれるべきであることを断言する。

(i) イスラエル軍の最近の戦闘によって占領した諸領域からの撤退、(ii) 交戦権の主張の停止または交戦状態の終結、および、この地域のあらゆる国家の主権、領土の保全と政治的独立性、…の尊重と承認。

さらに以下の必要性を断言する。(a) この地域の国際水路の航行の自由の保障、(b) 難民問題の正当な解決の達成……。

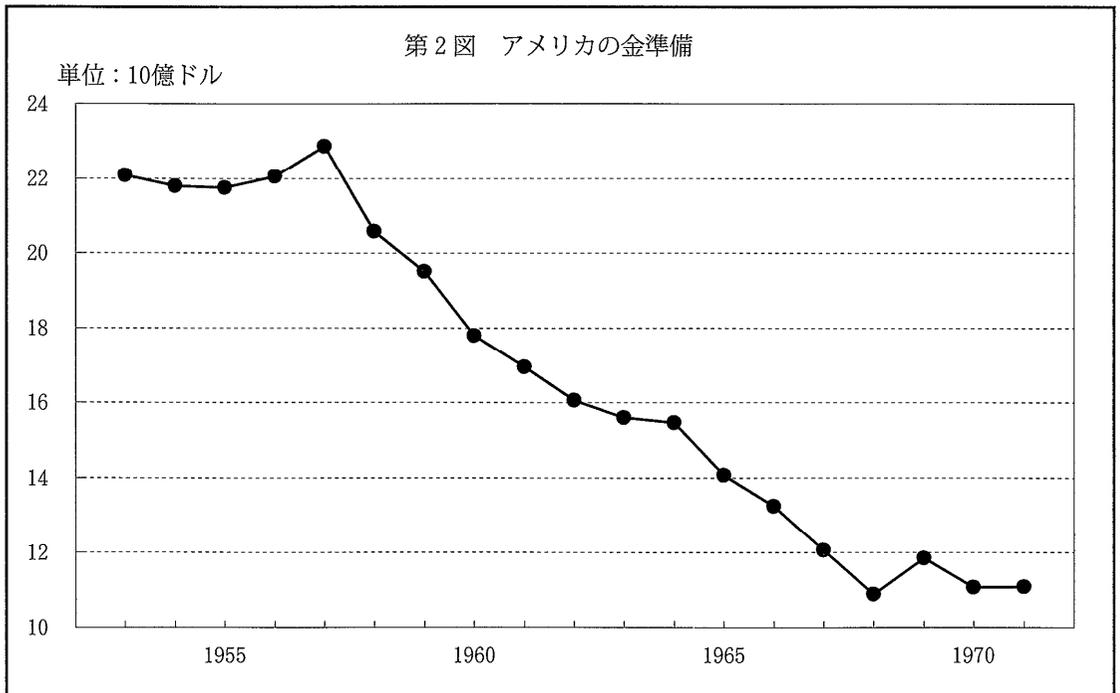
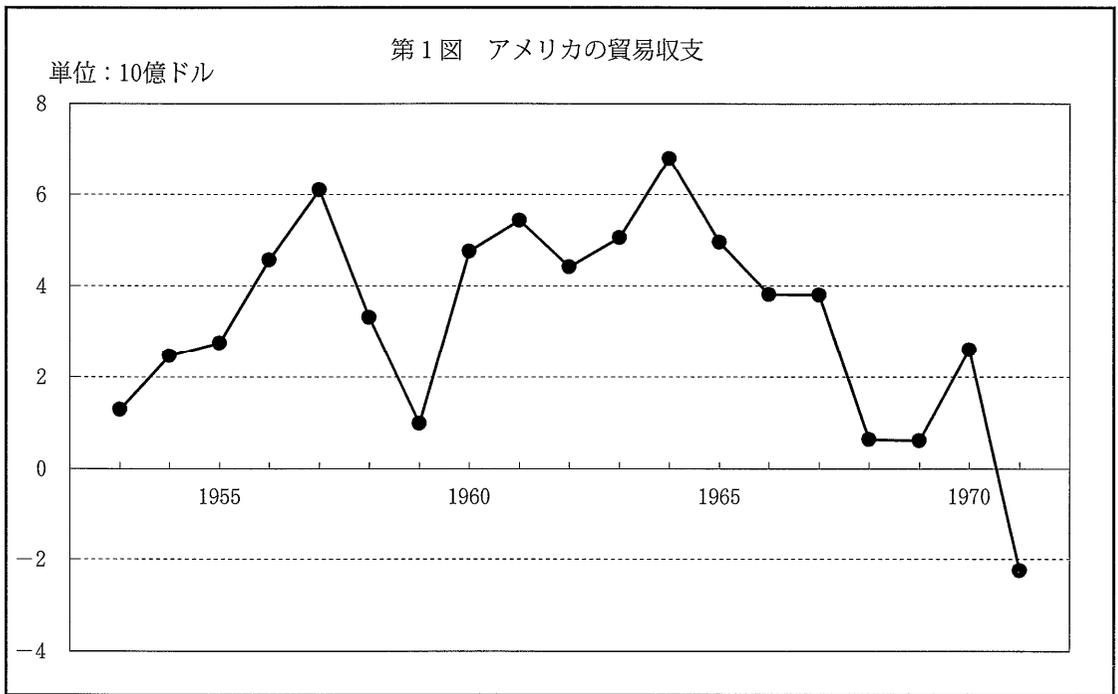
3. 〔国連〕総会は、……安全保障理事会が、総会にイスラエルの国連加盟を推薦したことに留意し、さらに、イスラエル国が「国連加盟国となった日から国連憲章の諸義務を無条件で受け入れ、それらを尊重することを約束する」と宣言したことに留意し、……、イスラエルが国連憲章に含まれる諸義務を履行する能力と意思を持っている平和愛好国であると決定し、イスラエルの国連加盟を承認することを決定する。

4. 〔国連〕総会は、フランス軍およびイギリス軍がエジプト領土に対する軍事作戦を遂行中であること、……運河の交通が阻害されて多数の国家が深刻な不利益を受けていることに注目し、この地域における戦争行為に関与しているすべての関係国がただちに停戦に合意し、その一部として、この地域への軍隊の展開を停止することが優先されるべきであると勧告する。

問 22 下線部Fに関して、アメリカが(g)のような政策をとることになった背景には、以下の図に示された期間中にアメリカがアジアで関与した戦争とアメリカの経済状況とがある。このことについて、次の(1)、(2)に答えなさい。

(1) この戦争へのアメリカの関与の経過を 1960 年代以降について説明しなさい。

(2) アメリカの経済状況と (g) の政策との関係について、次の図を参考にして説明しなさい。



- 問 17 (a) 4 (b) 8 (c) 2 (d) 5
 (e) 7 (f) 3 (g) 4 (h) 8
 (i) 1
- 問 18 (1) 1 (2) 2 (3) 2 (4) 4
 (5) 3
- 問 19 2
- 問 20 a 5 b 4 c 2 d 1
 e 3
- 問 21 2
- 問 22 (1) (省略) (2) (省略)

【解答 3】2006 慶應義塾大学 2/17, B 方式, 本学 経済学部

(省略)

【4】2005 慶應義塾大学 2/17, B 方式, 本学 経済学部

19 世紀末以降のアジア・太平洋地域の動向について述べた次の文章を読んで、以下の問 22～問 24 に答えなさい。

20 世紀は、大西洋を中心に動いてきた世界政治・経済が次第にアジア・太平洋へと比重を移していった時代でもあった。

19 世紀末、アメリカは米西戦争に勝利し、ついで中国における門戸開放を主張して中国市場への進出の意図を明らかにした。一方、日本は、20 世紀初頭、イギリスと同盟関係を結び、さらに A 日露戦争に勝利し、列強の一角とみなされるようになった。第一次世界大戦後、国際秩序構築のためにひらかれたワシントン会議では、B アジア・太平洋地域の安定が大きな課題となった。その後、日本の軍事国家としての性格が濃厚となっていくなか、ワシントン体制は崩壊し、第二次世界大戦へと突き進んでいく。

第二次世界大戦後、アジア諸国は次々と独立を達成した。日本およびアジア新興工業経済地域(NIEs)は、長期にわたって経済成長を持続した。また中国も、外国からの直接投資を積極的に受け入れ、急速な経済発展をとげた。1990 年代には、東アジア全体の 経済統合 を推進する動きが生まれてきている。

問 22 下線部 A に関連して、日露戦争の終結にいたる経緯と、その講和条約の主な内容について、説明しなさい。

問 23 下線部 B に関連して、ワシントン会議で合意された諸条約ではアジア・太平洋地域の国際秩序につい

てどのような取り決めがなされたか、説明しなさい。

問 24 下線部Cに関連して、東南アジア諸国連合(ASEAN)が設立された経緯を簡単に説明しなさい。また、現在の参加国名をすべて書きなさい。

【解答 4】2005 慶應義塾大学 2/17, B方式, 本学 経済学部

(省略)

【5】2005 慶應義塾大学 2/18, A・B方式, 本学 商学部

次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

第2次世界大戦中、連合国はすでに大戦後の世界を展望し構想すると同時に、戦後処理についての会談を重ねていた。1941年8月(か)と(き)は、艦船上で会談し、全8ヶ条からなる戦後世界の指導原則を明示した(52) | (53) 憲章を發表した。1945年2月にはクリミア半島で(か)と(き)と(く)が(54) | (55) 会談を行い、戦後ドイツを4ヶ国で管理することなどが話し合われた。1945年7月から8月にかけては(56) | (57) 会談が開催され、(き)と(く)と(け)が、途中から(き)に代わり(こ)が参加し、戦後のドイツと日本の処理について話し合った。ドイツについては、^(a)4ヶ国の分割占領という形の共同管理とすること、首都ベルリンも4ヶ国の分割管理とすること、さらに非ナチ化と民主化の方針が確認された。

連合国が戦後の世界構想を話し合いながら決定し、国際社会を指導するというスタイルは第2次世界大戦後一変する。東欧諸国に社会主義政権が誕生し、アジアでも社会主義勢力が強まるとアメリカの危機感が高まった。1946年3月(き)は、アメリカのフルトンで演説し、(58) | (59) 海のシュテッティンから(60) | (61) 海のトリエステまでソヴィエト連邦は鉄のカーテンを降ろしているとし、ソヴィエト連邦への対決姿勢を訴えた。1947年アメリカの(け)政権は^(b)封じ込め政策を開始した。1947年6月に(さ)国務長官はヨーロッパ経済復興援助計画を發表し、1948年4月この計画を受け入れる為に(62) | (63) が結成された。1949年4月アメリカをはじめとする12ヶ国は、加盟国への攻撃は全加盟国への攻撃とみなし、協力して防衛にあたるとして(64) | (65) を結成した。この一連の動きに対抗し、1949年ソヴィエト連邦は域内貿易の拡大と経済の発展を目的に(66) | (67) を、1955年には東側陣営の軍事的結束を強化する為に(68) | (69) 条約機構を結成した。

冷戦が激しさを増す一方、ヨーロッパ経済復興援助計画により経済復興を成し遂げたヨーロッパでは、経済協力の強化と対立回避を求める新たな動きが見られた。フランスの外相(し)の提案に基づき、1952年石炭と鉄鋼の共同管理を目的とする(70) | (71) が発足した。1958年には、加盟国間の関税障壁の撤廃

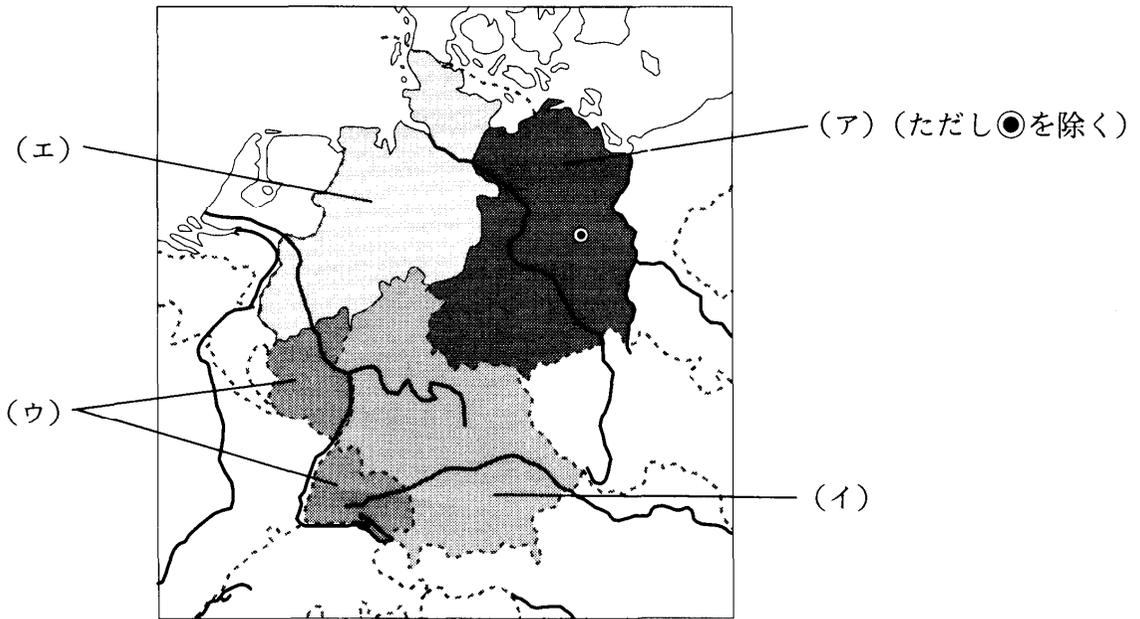
や、資本と労働の自由な移動を目的に、(72) (73) が発足した。1967年7月には、(70) (71) と (72) (73) さらに (74) (75) の3機関が統合する形で (76) (77) が成立した。1973年にはイギリス、アイルランド、デンマークが、1981年にはギリシャが、1986年にはスペインとポルトガルがこれに加盟し、加盟国は12ヶ国となった。2度にわたるオイルショックの影響で (76) (77) 経済は深刻な打撃を受け、加盟国は保護貿易的傾向を強め、暗黒の時代を迎える。この事態を打開すべくドローール委員長は域内市場統合の重要性を主張し、1985年域内市場白書を提出し、採択された。また1987年7月に発効した単一欧州議定書は、1992年12月31日までに商品、労働力、資本、サービスの自由な移動が確保された域内市場統合を完成させるとした。1993年経済通貨統合と政治統合の道筋を定めた (78) (79) 条約が発効すると、(80) (81) が発足した。

1989年12月には、この年に大統領に選出された(す)と、この1年後大統領となる(せ)は歴史的な (82) (83) 会談を行い、冷戦の終結を宣言した。その後ヨーロッパは大変動に見舞われた。1990年ドイツが再統一され、1991年には11の共和国が独立国家共同体を結成してソヴィエト連邦は消滅した。1991年 (66) (67) と (68) (69) 条約機構は解散した。2004年5月1日には新たに10ヶ国が (80) (81) に加盟した。かつてはソヴィエト連邦傘下にあった諸国の (80) (81) 加盟で第2次世界大戦以降のヨーロッパの構図は大きく塗りかえられた。

問1 文中の空欄 (52) (53) ～ (82) (83) にあてはまる最も適当な語句の番号を以下の選択肢から選び、解答欄 (52) ～ (83) にマークしなさい。

- | | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 11 アドリア | 12 カイロ | 13 カサブランカ | 14 北 |
| 15 黒 | 16 国連 | 17 大西洋 | 18 地中 |
| 19 テヘラン | 20 パリ | 21 バルト | 22 プラザ |
| 23 ボツダム | 24 マーストリヒト | 25 マルタ | |
| 26 ミュンヘン | 27 モスクワ | 28 ヤルタ | 29 ヤング |
| 30 ローマ | 31 ワグナー | 32 ワシントン | 33 ワルシャワ |
| 34 APEC | 35 CENTO | 36 COMECON | 37 EC |
| 38 ECSC | 39 EEC | 40 EFTA | 41 EMS |
| 42 EU | 43 EURATOM | 44 EURO | 45 GATT |
| 46 ILO | 47 IMF | 48 NATO | 49 NIEO |
| 50 OECD | 51 OEEC | 52 OPEC | 53 UNCTAD |
| 54 UNESCO | | | |

問2 下線部(a)について、地図の(ア)～(エ)の地域を分割占領した4ヶ国の国名を所定の欄に記入しなさい。



問3 下線部(b)について、この政策の目的と方法を所定の欄に60字以内で説明しなさい。

問4 下線部(c)について、全加盟6ヶ国を所定の欄に記入しなさい。

問5 文中の空欄(か)～(せ)にあてはまる政治家の名前を所定の欄に記入しなさい。

【解答5】2005 慶應義塾大学 2/18, A・B方式, 本学 商学部

問1	(52) (53) 17	(54) (55) 28	(56) (57) 23	(58) (59) 21
	(60) (61) 11	(62) (63) 51	(64) (65) 48	(66) (67) 36
	(68) (69) 33	(70) (71) 38	(72) (73) 39	(74) (75) 43
	(76) (77) 37	(78) (79) 24	(80) (81) 42	(82) (83) 25

問2 (ア) ソ連 (イ) アメリカ (ウ) フランス (エ) イギリス

問3 (省略)

問4 フランス・西ドイツ・イタリア・ベルギー・オランダ・ルクセンブルク

問5 (か) フランクリン＝ローズヴェルト

(き) チャーチル	(く) スターリン
(け) トルーマン	(こ) アトリー
(さ) マーシャル	(し) シューマン
(す) ブッシュ	(せ) ゴルバチョフ

【6】2004 慶應義塾大学 2/17, B方式, 本学 経済学部

テロリズムに関する次の文章を読んで、以下の問 18～20 に答えなさい。

「政治目的のために、暴力あるいはその脅威に訴える行為」としてのテロリズムは、世界の各地において長い歴史を持っている。多様な政治的・宗教的な信条をもつ団体や個人がさまざまなテロ行為を行ってきた。政府や軍隊・警察などが行なったことがテロ行為と呼ばれたこともある。

「テロリズム」という英語がはじめて使われたのは、フランス革命期のいわゆる「恐怖政治」を批判する文脈においてであった。そこでは、処刑とその恐怖によって政策を貫徹しようとする政府の行為が「テロリズム」であると非難されている。一方、19世紀後半から20世紀にかけて欧米の各国で頻発したテロ行為の多くは、逆に、皇帝や政府の高官などを標的にしたものであった。アメリカのリンカーン大統領をはじめ、①ロシアのアレクサンドル2世、イタリア国王ウンベルト1世、オーストリア皇女エリザベート、アメリカのマッキンリー大統領などがテロ行為の犠牲となって死亡している。サラエボにおけるオーストリア皇太子とその妻の暗殺は、第一次世界大戦勃発のきっかけとなった。

20世紀に入ると、暴力の使用がエスカレートしていく一方で、暴力の使用そのものを否定する「非暴力」の思想も注目されるようになる。この思想を唱えた著名な運動家の中で、②ガンディーとキング牧師はいずれも、宗教的な信念と暴力の否定を結びつけていた。キング牧師の公民権運動は、△反戦運動の高まりとも呼応していた。この二人の非暴力の提唱者がともに暗殺に^{たお}斃れた事は、現代社会が抱える深刻な問題を示唆しているのかもしれない。

問 18 波線部Aに関して、ここで言われている反戦運動と最も直接に関係する戦争は何か。

問 19 下線部①に関して、当時のロシア社会の現実と知識人(インテリゲンチヤ)の理想との食い違いに言及しながら、アレクサンドル2世が暗殺された背景を簡潔に述べなさい。

問 20 下線部②に関して、ガンディーの政治的・宗教的な立場に触れながら、インド独立の経緯について述べなさい。

【解答6】2004 慶應義塾大学 2/17, B方式, 本学 経済学部

問 18 A ベトナム戦争

問 19

① ナロードニキが中心となり、ツァーリズムの打倒と農村共同体のミールを基盤とする社会主義

の実現を目指したが、政府の弾圧と農民の無関心で失敗。その後はテロリズムによる政府打倒へと傾倒して社会不安が高まった。

問 20

- ② ガンディーは、ヒンドゥー理念に基づく非暴力運動を組織し、ヒンドゥー・イスラム両教の融和と統一インドの実現を提唱したが、宗教対立は激化し、ヒンドゥー教徒主体のインドとイスラム教徒によるパキスタンとに分かれた。

【7】2003 慶應義塾大学 2/17, B方式, 本学 経済学部

ヨーロッパで生まれたある宗教集団について述べた次の文章を読んで、以下の問 18～問 20 に答えなさい。

アメリカとの国境の町エル・パソから、舗装されたメキシコの国道 2 号線を西へおよそ 150 キロ。土埃にまみれたエル・ミラグロの村を左に折れると、その先はただひたすら、サボテンひとつ生えない石だらけの荒野だ。地平線のかなたへ延びる道なき道をおよそ 70 キロ。突然、照りつける太陽にキラキラと光る風車の群れが姿をあらわし、かすかに、オアシスの命の鼓動が聞こえはじめる。それが、このメキシコの地の果てで生活を営むプロテスタント系の集団、メノナイトの集落「エル・サビナル」だ。

メノナイトの祖先は、ドイツ農民戦争の最中に低地ドイツ^{*}に生まれた集団で、宗教対立や戦争に明け暮れるヨーロッパにあつて、政教の分離と絶対平和主義を主張した。近代国家の成長とともに徐々に拡大する市民的諸権利についても、その権利が同時に、国家が課す国民としての義務をとまなうこと、物質文明の発達についても、生活の豊かさが同時に、さまざまな問題を引き起こすこと——彼らは、そのような性格を帯びた近代市民社会のあり方を、「つり合わない^{くびき} 軛をとともにせず」という聖書のことばによって解釈し、市民としての権利を放棄するとともに、物質文明ともつねに一步距離をおきつつ、独自の言語と独自の宗教文化、そして絶対平和主義を保持することにこだわりつづけてきた。

そのために、近代国家の建設へと向かうヨーロッパ社会からはことごとく排除され、16 世紀の後半には低地ドイツからポーランドのダンチヒへ、さらに 1778 年にはウクライナへと集団移住する。1874 年にはウクライナからカナダへ、そして 1922 年、ついにそのカナダを捨てて、新天地メキシコへとたどり着いた。

「エル・サビナル」の人々は、メキシコ国民でありながらも、徴兵制の義務を免除され、16 世紀の低地ドイツ語による独自の学校教育を維持している。風車でくみ上げた地下水とランプの光をたよりに、彼ら本来の原理・原則を今も貫きつづける、特異な集団なのである。

※ 今日のオランダ周辺

- 問 18 近代国家は、国家権力による領土の画定と国民の統合をつねにめざしてきたが、その過程には、どのような問題がはらまれているか。前の文章の趣旨を踏まえ、さらに以下の関連年表を参考にして、①領土の画定に関連する問題、②国民統合に関連する問題、それぞれについて説明しなさい。解答はそ

れぞれ、簡潔に述べなさい。

[関連年表]

- 1620年：ピューリタン、信教の自由を求めてプリマスに上陸。その後、先住民社会への圧迫が徐々に強まる
- 1682-1725：ロシア、徴兵制を軸に、常備軍を整備。
- 1762-96：ロシア、エカチェリーナ2世、クリミア半島占領。国内の農奴制強化。
- 1772-95：プロイセン、オーストリア、ロシアによる3回のポーランド分割。ポーランド滅亡。
- 1776：アメリカ独立宣言で、人間の自由・平等を宣言。
- 1787：人民主権を土台とするアメリカ合衆国憲法制定。奴隷制は存続。
- 1789：フランス人権宣言で、人間の自由・平等、主権在民など、近代市民社会の原理を宣言。
- 1829：イギリス、非国教徒にもようやく公職への道が開かれる。
- 1829-37：アメリカ合衆国大統領ジャクソン、インディアン移住法を制定し、彼らを保留地へ。
- 1861：ロシア、アレクサンドル2世、農奴解放令発布。社会体制の近代化。
- 1864：ロシア、初等・中等国民学校法の公布。国民のロシア語への一律化。
- 1867：ロシア、アラスカをアメリカ合衆国に売却。アラスカ住民はアメリカ合衆国国民となる。
- 1876：この年までアメリカ合衆国で奴隷制存続。
- 1880年代：アフリカ分割競争激化。
- 1898：アメリカ合衆国、ハワイ併合、ハワイ王国滅亡。
- 1914：カナダ政府、第一次世界大戦にともない、メノナイトにも徴兵制を適用。
- 1916：カナダ政府、全国民に対し、英語への教育言語の統一を軸とする教育統制強化。
- 1921：メキシコ政府、メノナイトに対し、兵役免除・独自の宗教教育の特権を認可。
- 1964：アメリカ合衆国、公民権法成立。
- 1991：南アフリカ共和国、アパルトヘイト関連諸法廃止。

問 19 近代国家の産みの親ともいえるヨーロッパ諸国は、2回にわたる世界大戦の苦い経験をも踏まえて、

20 世紀の中頃ようやく、国家間の新たな関係を模索しはじめたといえる。1950 年代初頭のヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 (ECSC) の発足はその契機となったものだが、その発足からヨーロッパ共同体 (EC) の成立にいたる過程を、具体的に説明しなさい。

問 20 ヨーロッパ連合 (EU) の成立によって、ヨーロッパ社会は、国境を超えた共同社会を模索する、さらに新たな段階に突入したといえる。しかし、その成立を機に、EU 内部で新たな政治的現象が起きつつあることも事実だ。その現象について、「人の移動」というテーマと関連させながら、具体的な例をあげて説明しなさい。

【解答 7】2003 慶應義塾大学 2/17, B 方式, 本学 経済学部

問 18

- ① 弱小劣勢な民族は近代国家の中では別国家の統治下に置かれたり、住んでいる土地を追われさらに辺境への移住を迫られたりする。
- ② 近代国家は市民的諸権利を与えるものの、兵役の義務を拒んだり、統一言語を受け入れない等で、少数集団との摩擦が生じる。

問 19 フランス外相シューマンの提唱により ECSC が発足し、1957 年のローマ条約に基づいて EEC と EURATOM が結成された。これら三つの組織が 1967 年に統合されて EC となった。

問 20 ドイツではトルコ系移民労働者が増加したことで排外感情が強まるなどして、加盟国内部ではナショナリズムに訴える民族主義政党が台頭し、国境を超えた統合への障害となっている。

【8】2002 慶應義塾大学 2/17, B 方式, 本学 経済学部

第二次世界大戦後の国際連合と地域紛争に関する次の文章を読んで、以下の問 22～24 に答えなさい。

国際連合は、冷戦下においても、米ソ両国の利害が直接対立しない地域紛争に関しては、一定の紛争解決機能を果たしてきた。たとえば、第 2 次中東戦争 (スエズ戦争) に際して、国連安全保障理事会は機能不全に陥ったが、代わりに召集された特別緊急総会の決議を紛争当事国が受け入れる形で、停戦と撤兵が実現した。

1980 年代後半になって、冷戦が緩和・終結に向かう と、国連は、冷戦という重しがはずれて噴出した地域紛争の解決に積極的に関わるようになった。国連は従来から、戦闘状態の終結に直接働きかけることができない場合にも、停戦成立後の停戦監視と平和維持のために監視団を派遣してきた。このような活動は国連平和維持活動 (PKO) と呼ばれる。1988 年以降、その活動は活発化し、ユーゴスラヴィアの解体にともなう一連の紛争、アンゴラ、モザンビーク、ソマリア、ルワンダ、カンボジア、東ティモールなどにおける紛争について、PKO が組織された。これらの PKO には、長期の内戦によって破壊された政府機構の再建や選挙監視、難民帰還や地雷撤去についての援助など、多様な業務が盛り込まれるようになった。

日本は、分担金の拠出という面では国連の活動に大いに貢献しているが、人的側面の貢献は十分でないといしばしば批判されている。1992年に国連平和維持活動協力法(PKO協力法)が制定され、国際協力への体制作りも進みつつあるが、c日本のPKOへの参加は依然として限られたものとなっている。

問 22 下線部Aに関連して、第2次中東戦争が勃発し終結にいたった経緯と、関係主要国の立場について、簡潔に説明しなさい。

問 23 下線部Bに関連して、1980年代に冷戦が緩和され終結に向かった経緯について説明しなさい。

問 24 下線部Cに関連して、PKO協力法制定以降、日本が人員を派遣して協力したPKOの例を1つあげ、そのPKOの背景と活動内容について説明しなさい。

【解答8】2002 慶應義塾大学 2/17, B方式, 本学 経済学部

問 22 省略

問 23 省略

問 24 省略

【10】2007 早稲田大学 2/21 商

次の文章を読み、設問1～3に解答せよ。解答はすべて所定欄に記入すること。

第二次世界大戦後、先進国と発展途上国との間の経済格差は拡大し、いわゆる「南北問題」が発生した。これに対して、国連は1964年、A国連貿易開発会議を開催し、先進国から発展途上国への経済援助を拡大させることを通じて問題の解決を図ろうとした。その後、発展途上国間の経済格差が拡大し、新たに「南南問題」が生じている。

発展途上国の中でめざましい経済発展を遂げたのは、とくに韓国、台湾、シンガポール、香港である。これらの国・地域は 型工業化によって急速な発展を実現した。このうち、韓国は、1996年には「先進国クラブ」と称される に加盟するまでに至った。しかし、翌年、通貨危機に見舞われ、戦後世界の金融秩序の安定化を目的として設けられた から大規模な支援を受け、それに応じて構造改革を迫られるなど経済の混乱が生じた。

1967年に結成されたASEAN(東南アジア諸国連合)加盟国の発展も著しい。ベトナムは1986年から を意味する「ドイモイ」を採用し、外国資本の導入や市場経済化を推進し、1995年にASEANへの加盟を認められた。1996年以降、ASEANが中核となって Bアジア欧州会合が開催され、地域間の経済交流が展開されてい

る。

中国は1978年、農業・工業・・科学技術の「四つの現代化」に着手し、改革開放路線を堅持しながら市場経済化を推進してきた。1997年には香港がイギリスから返還されたが、香港の英領化は1842年の南京条約で定められた香港島の割譲に始まる。1860年の北京条約では、の一部の割譲が定められた。香港返還に続き、1999年にはマカオがから返還された。両地域は現在、という中国独自のシステムによって統治されている。

ところで、アジア太平洋地域では、オーストラリアの首相の提唱にもとづき、1989年にcアジア太平洋経済協力会議を形成し、地域経済協力の枠組みを構築した。また、アメリカ、カナダ、メキシコは1994年、を発効させ、域内経済の活性化をめざしている。今日では、dアジア太平洋地域にかぎらず、世界の至るところで地域経済統合の動きが加速しているということが出来る。

問1 文中の空欄～に入る最も適切な語句を記せ。ただし、, およびは漢字で解答すること。

問2 文中の下線部A, B, Cについて、それぞれの英文字略称を記せ。

問3 文中の下線部Dについて、今日見られる地域経済統合と第二次世界大戦前のブロック経済を比較し、その相違点を150字以内で横書きで記せ。なお、句読点・算用数字も1字と数える。

【解答10】2007 早稲田大学 2/21 商

- | | | |
|----|----------|-------------|
| 問1 | 1 輸出志向 | 2 経済協力開発機構 |
| | 3 国際通貨基金 | 4 刷新 |
| | 5 国防 | 6 九竜半島 |
| | 7 ポルトガル | 8 一国二制度 |
| | 9 ホーク | 10 北米自由貿易協定 |
| 問2 | A UNCTAD | B ASEM |
| | C APEC | |
| 問3 | (省略) | |

【11】2005 早稲田大学 2/22, 本学 商学部

次の文章を読み、空欄1～13は、所定欄に適切な語句・数字を記入せよ。下線部14は、その内容と意義について100字以内で説明せよ。なお、句読点・算用数字も1字と数える。

アメリカの国際収支は、1958 年以来赤字を続けていたが、 戦争での軍事費の増加が重圧となり、ドルの信用が大きく低下した。その結果、1968 年にはアメリカは金二重価格制を採用した。さらに、 年には 大統領が、ドルの金兌換停止、ドルの を発表した。これは、一般的にはドル＝ショック(ドル危機)と呼ばれており、¹⁴ブレトン＝ウッズ体制が崩壊したことを意味する。

この背景には、当時 EC と日本が経済力を増し、世界経済の機軸に成長する一方、アメリカ合衆国の経済が以前の力を失い、単独ではもはや世界経済を支えることができなくなったことがある。これにより、戦後の国際経済・金融体制の基盤は大きくかわらざるをえなくなった。

また、他の先進工業国でも、経済成長の鈍化、インフレの進行、多国籍企業の問題などがあらわれたため、1975 年、開催国である の提唱により、 が開かれ、以後毎年経済政策の相互協力と調整を協議している。この会議は、アメリカ・日本・ドイツ・イギリス・フランス・ ・カナダで構成されていたが、1997 年には も加えられた。こうして世界経済は、1970 年代以降米・欧・日を中心とする 3 極の構造が形成されるようになった。

アメリカの貿易赤字が拡大し、債務国へ転落したことを救うために、1985 年 9 月先進 5 カ国の蔵相と がニューヨークのプラザホテルに集まり、各国の協力でドル安政策を進めることになった、いわゆる が結ばれた。しかし、アメリカの貿易赤字は解消されなかった。

一方、1947 年 10 月、関税その他の貿易障壁を取り除き、自由で平等な国際貿易を促すことを目的として、23 カ国が調印した によって、戦後の貿易の自由化が促進されてきた。しかし、南北の経済格差の問題が大きくなるにつれて、1964 年発展途上国 71 カ国グループは 設立によって、南北間での経済問題の話し合いを促そうとした。貿易自由化の問題については、サービス貿易や知的所有権などについても監視の対象となる国際機関として が 1995 年に発足した。

【解答 1 1】 2005 早稲田大学 2/22, 本学 商学部

- | | | | |
|---------------------------|--------|-----------------|-------|
| 1 ベトナム | 2 1971 | 3 ニクソン | |
| 4 切り下げ | | 5 フランス | |
| 6 サミット [先進国首脳会議] | | 7 イタリア | 8 ロシア |
| 9 中央銀行総裁 | | 10 プラザ合意 | |
| 11 関税および貿易に関する一般協定 [GATT] | | | |
| 12 国連貿易開発会議 [UNCTAD] | | 13 世界貿易機関 [WTO] | |
| 14 (省略) | | | |

【1 2】 2002 早稲田大学 2/21, 本学 法学部

今日の国際社会は、主権を有する国家を基本的な単位として構成されている。そのような主権国家が歴史上最初に成長したのはヨーロッパ地域であるが、現代のような状況が形成されるまでには、長期に渡る歴史的経緯がある。

ヨーロッパにおける、中世から現代までの国家の変容について、各時代の国家の特徴に留意しながら、下に示した語句を少なくとも一度は用いて、250字以内で述べよ。なお、使用した語句には必ず下線を付け。句読点、数字、括弧(カッコ)は1字に数えるものとする。

ローマ教皇	領主裁判権	絶対主義国家
「ドイツ国民に告ぐ」	国民国家	EC

【解答12】2002 早稲田大学 2/21, 本学 法学部

省略

【13】2002 早稲田大学 2/22, 本学 商学部

次の文章を読み、空欄1～15は、解答用紙に適切な語句・数字を記入せよ。16については、ヨーロッパ地域統合形成のもっとも重要な経済的要因について、100字以内で記述せよ。なお、句読点は1字と数えることとする。

現在世界各地で展開されている地域統合の動きは、第2次世界大戦後の世界史の特徴のひとつである。現在西ヨーロッパでは、単一通貨¹の導入がなされつつある。こうした動きを分析してみると、ヨーロッパ地域統合の動きは重層的である。

統合の中心勢力のひとつとなってきたのは、フランスや西ドイツを中心に、²諸国、イタリアなどのヨーロッパ大陸諸国である。特に1950年の³=プランの提唱を受けて成立し、1952年に発効した⁴は、当時の重要な経済資源である石炭と鉄鋼について、第2次世界大戦の交戦国をまじえて、生産を調整し、両産業を共同運営することを目的とした。当初から重要な役割を担ったこれら諸国を⁵と呼び、ヨーロッパ経済地域統合の中心国とみなす考え方もある。

ヨーロッパに共同市場を生み出すために、これら諸国を中心に⁶に関する規約が⁷年3月にローマで調印された。この組織は、第2次世界大戦後の経済的地盤低下に悩む西ヨーロッパ諸国が、アメリカ、ソ連に対抗する⁸の“経済的巨人”を創造しようとしたものであるが、ソ連邦の解体後は、むしろ、アメリカと日本に対抗する世界の経済的三大勢力圏の一つとなっている。

また、原子力資源の統合・管理のための国際協力機関としての⁹が、1957年3月に調印され、1958年1月に発足した。

以上の、⁴、⁶、⁹の3機関を統合して、¹⁰が成立したのは、¹¹年7月のことで

ある。この組織には、1973年1月に、イギリス、アイルランド、デンマークが参加し、1981年1月にギリシア、1986年にスペイン、ポルトガルが参加して、12が形成された。

このような地域統合の動きに対抗して、当初13が提案したのが、14であり、この組織は、1960年7月に発足し、提案国13のほか、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、オーストリア、15、ポルトガルが当初からの参加国であった。その後、フィンランド、アイスランドが参加したが、1973年にイギリスがこの組織を離脱したので、その影響力を失った。

【解答 1 3】 2002 早稲田大学 2/22, 本学 商学部

- | | | |
|----------------------|------------------------|------------|
| 1 ユーロ | 2 ベネルクス | 3 シューマン |
| 4 ECSC(ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体) | | 5 インナーシックス |
| 6 EEC(ヨーロッパ経済共同体) | 7 1957 | |
| 8 第3 | 9 EURATOM(ヨーロッパ原子力共同体) | |
| 10 EC(ヨーロッパ共同体) | 11 1967 | |
| 12 拡大EC | 13 イギリス | |
| 14 EFTA(ヨーロッパ自由貿易連合) | | 15 スイス |
| 16 省略 | | |

【1 2】 2003 東京大学 2/26, 前期日程, 本学 文科一類, 文科二類, 文科三類

私たちは、情報革命の時代に生きており、世界の一体化は、ますます急速に進行している。人や物がひんぱんに往きかうだけでなく、情報はほとんど瞬時に全世界へ伝えられる。この背後には、運輸・通信技術の飛躍的な進歩があると言えよう。

歴史を振り返ると、運輸・通信手段の新展開が、大きな役割を果たした例は少なくない。特に、19世紀半ばから20世紀初頭にかけて、有線・無線の電信、電話、写真機、映画などの実用化がもたらされ、視聴覚メディアの革命も起こった。またこれらの技術革新は、欧米諸国がアジア・アフリカに侵略の手を伸ばしていく背景としても注目される。例えば、ロイター通信社は、世界の情報をイギリスに集め、大英帝国の海外発展を支えることになった。一方で、世界中で共有される情報や、交通手段の発展によって加速された人の移動は、各地の民族意識を刺激する要因ともなった。

運輸・通信手段の発展が、アジア・アフリカの植民地化をうながし、各地の民族意識を高めたことについて、下記の9つの語句を必ず1回は用いながら、論述しなさい。

- | | | |
|--------|---------|---------|
| スエズ運河 | 汽船 | バグダード鉄道 |
| モールス信号 | マルコーニ | 義和団 |
| 日露戦争 | イラン立憲革命 | ガンディー |

【15】2006 東京学芸大学 2/25, 前期日程, 本学 教育学部(A類:初等教育教員養成課程(社会選修)/B類:中等教育教員養成課程(社会専攻)/K類:国際理解教育課程(欧米研究専攻)/F類:環境教育課程(環境教育専攻))

次の文章を読み、以下の問いに答えよ。なお、固有名詞等、漢字で書くべきものは漢字で解答すること。

現在、居住人口が 1500 万人を超えた北京は、700 年を超える中国の首都としての歴史を持っている。13 世紀中葉、は、この地に首都を移して国号を中国風に元と命名し、またその首都はと呼ばれた。明が成立すると、朱元璋(洪武帝)は南京に定都したため、この間この地はと呼ばれたが、三代皇帝のが 1421 年に再び定都してから明清時代を通じて北京は王朝の首都であり続けた。北京は首都であると同時に国際都市でもあった。元代から清代にかけて^(a)ヨーロッパ人がこの地を盛んに訪れた。彼らは一方ではヨーロッパ文化を中国に伝えた。それらのうち重要なものとして科学的知識や建築、^(b)キリスト教などを挙げることができる。また彼らは他方ではヨーロッパ世界に^(c)中国文化を伝えてもいる。

清が倒れて中華民国が成立すると、革命勢力は南京に臨時政府を樹立したが、北方の清朝政権を倒す力量はなく、南北に二つの政府が分立する状況が生まれた。そこで清朝最後の皇帝のの退位を交換条件として臨時大総統職を手に入れたは、革命勢力の影響の強い南京での就任を嫌って北京で就任を果たし、結局、三たび、北京は首都となった。の死後、北方では^(d)軍閥政権が続く一方、南方では 19 17 年 9 月、孫文がを樹立し、南北分裂の状況となったが、孫文の死後、1926 年、を中心とした国民革命軍は北伐を開始し、中華民国の再統一を果たして南京に定都した。その後、1937 年 7 月 7 日、いわゆる盧溝橋事件の発生を契機として日本と中国とは全面的な戦争に突入した。^(e)第二次国共合作を成立させた中国は、イギリス、アメリカ、ソ連の援助を受け、南京から、そして重慶と政府を移しながら日本の侵略に対抗し、戦争を勝ち抜いた。1945 年、日本の敗戦によって戦争が終結すると、国民党政権は南京において国家建設を進めようとするが、国内の安定化は果たされず、中国共産党との全面対決にも敗北し、国民政府はに移った。これに代わって大陸の支配権を確立した中国共産党は、1949 年 10 月 1 日、北京の天安門にて中華人民共和国の成立を宣言し、北京は四たび首都となり、現在に至っている。

問 1 空欄からに入る適切な語句を解答欄に記せ。

問 2 下線部(a)に関して、ヨーロッパ人が元代において盛んに東アジアに来訪するようになった要因としてある制度の制定があげられる。その内容と施行による影響を 150 字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

問3 下線部(b)に関して、明末清初において布教に最も成功したのはイエズス会の宣教師等であったが、何故成果を挙げることができたのか、その原因を50字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

問4 下線部(c)に関して、中国文化がヨーロッパ文化に与えた影響にはどのようなものがあるか、90字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

問5 下線部(d)に関して、日本が最初に支援した軍閥は誰か。答えよ。

問6 下線部(e)に関して、これを成立させる重要な契機となった事件の事件名とその内容を120字以内(句読点等を含む)で答えよ。

【解答15】2006 東京学芸大学 2/25, 前期日程, 本学 教育学部(A類：初等教育教員養成課程(社会選修)/B類：中等教育教員養成課程(社会専攻)/K類：国際理解教育課程(欧米研究専攻)/F類：環境教育課程(環境教育専攻))

- | | | |
|----|---------------------|---------|
| 問1 | (1) フビライ [フビライ=ハン] | (2) 大都 |
| | (3) 北平 | (4) 永楽帝 |
| | (5) 宣統帝 [溥儀, 宣統帝溥儀] | (6) 袁世凱 |
| | (7) 広東(軍)政府 | (8) 蒋介石 |
| | (9) 武漢 | (10) 台湾 |

問2 ジャムチ[站赤]とも呼称し、チンギス=ハンが梁・金の制度を継承して設け、オゴタイ[太宗]が整備し、元朝で完成した制度。主要な道路十里毎に駅[站]を設置し、官命を受けて旅行する官吏などに馬や食料などを供給させた。これにより広大な帝国内の交通が発展を遂げ、内国内の結合が維持されるとともに、東西文化の交流が促進された。

問3 孔子を崇拝することや祖先の祭祀を行うなどの中国の伝統的儀礼を否定せず布教を行ったため。

問4 中国の科举制度や哲学が紹介されたことにより、ヨーロッパの人々の間に中国の制度・思想に対する興味が呼び起こされた。また、中国の造園術が紹介されたことにより、中国風造園が流行した。

問5 段祺瑞

問6 西安事件 [事変]

日本の中国侵略に対して不抵抗主義をとり続け、国共内戦の解決[共産党の打倒]を優先しようとする蒋介石の翻意を促すために、1936年12月12日、共産党に対する作戦[戦闘]遂行を支持す

るために西安に来た蒋介石や政府要人等を、張学良・楊虎城等が監禁した事件のこと。

2006年 慶應義塾大学 経済学部

米ソ冷戦がはじまると、核兵器開発を中心とする軍備拡張競争が激化した。しかし同時に、全面的な軍事対立を避けるためのさまざまな努力もなされていく。1960年代初頭のキューバ危機以降、ソ連解体までの間に、核兵器をめぐる米ソ両国を中心に行われてきた国際交渉と条約締結の経緯を、説明しなさい。(150字程度)

1963年に米・英・ソ連によって部分的核実験停止条約が、68年には62カ国により核不拡散条約が調印された。翌年から米ソ間で第1次戦略兵器制限交渉が始まり、72年に調印され、翌年には核戦争防止協定が締結された。

87年には中距離核戦力全廃条約が成立し、82年から始まった戦略兵器削減交渉は91年に調印された。

核不拡散条約＝核拡散防止条約 正式には、「核兵器の不拡散に関する条約」Treaty on the Non-Proliferation of Nuclear Weapons といい、NPT と略称される。戦争の惨害をもたらす原因となる核兵器の国際的拡散をふせぐとともに、核軍縮交渉をすすめて、原子力の平和利用と各国の相互協力をうながす国際条約。

SALT(戦略兵器制限交渉) ソルト 戦略兵器制限交渉 Strategic Arms Limitation Talks の略称。アメリカとソ連が、ICBM(大陸間弾道ミサイル)、SLBM(潜水艦発射弾道ミサイル)、長距離爆撃機などの数量規制をめざしておこなった交渉。核戦力の削減をめざす軍縮ではなく、調整をおこなう軍備管理(アームズ・コントロール)である。

第一次＝1969年に交渉が開始され、72年5月に次の2つの取り決めが調印された。

(1)戦略的攻撃兵器制限暫定協定- ICBM、SLBM の配備または建設中の基数の上限をさだめ、5年間凍結するという内容。ICBMはアメリカが1054基、ソ連が1618基、SLBMおよびSLBM搭載潜水艦は、アメリカ710基・44隻、ソ連が950基・62隻とされた。

デタント(緊張緩和)時代の象徴として評価されたが、あまりに上限が高く、また当時のソ連により多くのミサイル数をみとめる結果となり、さらに MIRV(個別誘導複数核弾頭)についてもふれなかったため、米ソとも、これ以後ミサイルの MIRV 化に専念、核弾頭数の急増をまねくことになった。

(2)ABM 制限条約(弾道弾迎撃ミサイル制限条約)- 米ソはそれぞれ ABM 基地を国内 2 カ所(各 100 基、計 200 基)に限定。1974 年には 1 カ所(100 基)に制限された。ABM は核抑止理論をくずす恐れがあり、また開発が技術的にむずかしく財政負担が大きいことから、当時条約の合意は比較的容易であった。93 年にはアメリカとロシア、ウクライナ、ベラルーシの旧ソ連 3 国が見直し協議をおこない、条約の遵守と継続を再確認した。

しかし、1999 年以降アメリカは NMD(国家ミサイル防衛)計画、ブッシュ政権では MD 構想をすすめる、それが ABM 制限条約に抵触するため、条約の見直しを提起したが、ロシアは応じなかった。そのため、ブッシュ大統領は、2001 年 12 月、ABM 制限条約からの離脱を表明。条約は 02 年 6 月に失効した。

第二次=SALT I をひきつぐものとして、1972 年 11 月に交渉開始。79 年 6 月に最終合意に達し、戦略的攻撃兵器制限条約が調印された。

同条約では戦略兵器の運搬手段の総数に米ソ対等の上限がさだめられ(2250 基)、さらに MIRV 化された ICBM の上限が 820 基、これに MIRV 化された SLBM をくわえた上限が 1200 基とされた。しかし 1979 年 12 月のソ連のアフガニスタン侵攻を理由にアメリカ議会が批准をみおくり、条約は発効されないまま、85 年末で期限が切れ、失効となった。

その後、レーガン政権下で、SALT は START(戦略兵器削減交渉)に切りかえられた。

中距離核戦略全廃条約=中距離核戦力全廃条約 略称 INF(Intermediate-range Nuclear Force)全廃条約。

1987 年 12 月 8 日、米大統領レーガンとソ連共産党書記長ゴルバチョフによって調印された。たんに核兵器の管理だけではなく、米ソの地上発射 INF 全体の廃棄を合意した点で、核軍縮の歴史の中で画期的なものである。

兵器はその用途と性能によって戦略核、戦域核、戦術核に大別される。この中で戦略核については、1970 年代半ばまでに米ソ両国間にほぼ均衡状態が成立した。しかし戦域核については、70 年代半ばからソ連が配備しはじめた新型中距離核ミサイル SS-20 が、西側に対する重大な軍事的脅威となっていた。そこでアメリカは、1979 年 12 月の NATO 二重決議にもとづき、一方でパーシング II、地上発射巡航ミサイルという戦域核を新たに西ヨーロッパに展開、他方でソ連との INF 制限交渉を開始した。

1981 年 11 月にはじまった INF 交渉は、新冷戦とよばれる米ソの緊張激化を背景に難航し、2 年後にはいったん中断した。しかし 85 年 3 月に登場したゴルバチョフは、「新思考外交」の名のもとに外交の活性化をはかり、その一環として INF 交渉が再開された。

そしてソ連がアメリカに大幅に譲歩するかたちで、INF 全廃条約の締結が実現するにいたった。なお、廃棄は 1991 年中にすべて完了した。

(1) グローバル・ダブル・ゼロ・オプション 長射程 INF (射程 1000～5500km) と短射程 INF (射程 500～1000km) を全世界にわたって全廃。廃棄対象となったのは次のとおり。

アメリカ 長射程…パーシング II (247 基)、地上発射巡航ミサイル(442 基)。短射程…パーシング I a (170 基)。

ソ連 長射程…SS-20 (650 基)、SS-4 (170 基)、SS-5 (6 基)。短射程…SS-12 (762 基)、SS-23 (200 基)。

(2) 検証条項 INF 全廃条約は画期的な検証条項を盛りこみ、米ソ両国が相手国に対してはじめて全面的な現地査察をみとめ、条約議定書の中に査察のルールが詳細に規定された。

問 24 アフガニスタンは、米ソ冷戦および冷戦後の国際秩序再編のなかで大きく揺れ動いた国であった。1970 年代末から現在にいたるアフガニスタン情勢について、米ソの関与にふれながら、説明しなさい。(150 字程度)

1979 年末、親ソ派クーデタに乗じてソ連軍が侵攻すると、米の支援するイスラーム武装勢力が抗戦し、89 年にソ連軍は撤退した。内戦を経て、96 年に急進はターリバーン政権が全土を制圧。2001 年に同時多発テロが起こると、アメリカを支援しているとする米国に攻撃され、同政権は倒れた。04 年に新憲法を制定したが、混乱は続いている。

【3】2003 埼玉大学 2/25, 前期日程, 特別選抜(中国引揚者等子女, 私費外国人留学生), 本学 教育学部(学校教育教員養成課程(教科教育コース(社会専修)))

次の文章を読んで、以下の問 1～9 に答えよ。

2002 年 1 月からヨーロッパ連合では、一部の国を除いて欧州統一通貨ユーロの現金流通が始まった。①第

二次世界大戦後から半世紀以上続けられてきたヨーロッパ統合の試みは、ここにひとつの大きな画期を迎えたといえる。統合の推進は必ずしも常に民衆の熱狂的な支持を得ているわけではないが、超国家的な権力を得ることに成功した統治者たちにとってヨーロッパの統合は古くからの悲願であり、これまでに何度も試みられてきた。今から約 200 年ほど前に活躍したフランスの皇帝ナポレオンもその一人である。

ナポレオンは、連邦的な政体の下でフランス、スペイン、イタリア、ドイツなどの国々が平和的に共存する状態をヨーロッパの理想とし、②「ヨーロッパ合衆国」を実現するため戦い続けた。その結果広大な領域を支配することになった彼は、豊富な歴史的知識を活かして、過去の偉大な統治者達の中に統治のモデルを求めた。

例えば、フランス皇帝となったナポレオンは、1806 年に⑤神聖ローマ帝国が解体した後、その地にフランスの保護領であるライン同盟を建設し、自らは「ライン同盟の保護者」と称している。すでに彼は「④スイス連邦の仲裁者」であり、また実現はしなかったものの、ポーランド、スウェーデン、デンマークの支配に成功した暁には、「北方同盟の保護者」になる準備も進めていた。このように複数の称号を望んだのは、崇拝する⑥アレクサンドロス大王にならったものであった。古代マケドニアのアレクサンドロス大王は、広大なマケドニア帝国の統治を円滑に進めるため、マケドニア王、コリント同盟（ヘラス同盟）の盟主、ペルシアの大王、エジプトのファラオなど複数の称号を身に帯びていたのである。

また、⑥アウステルリッツの戦いに代表される幾多の戦勝によって軍神と呼ばれ、古代ローマの政治家⑦カエサルの再来と讃えられたナポレオンは、カエサル同様自らの名を将来に残すべく記念事業を精力的に展開した。パリを世界の都にするべく凱旋門やマドレーヌ教会^{がいせんもん}を建て、息子のために宮殿の建設を計画し、当時フランス帝国第二の都市であった⑧ローマにも様々な記念碑を建立している。

さらに、よく知られた彼の法典編纂事業は、『ローマ法大全』を編集させたローマ帝国後期の皇帝 a に、また教育を重視して大学制度やバカロレア試験を導入したのは、カロリング＝ルネサンスを主導した皇帝 b にそれぞれ範をとったと言われている。

問 1. 下線部①に関連して、第二次世界大戦以後のヨーロッパにおける地域連合形成の歴史を考える上で重要な次のイ～ホの出来事を年代の古い順に並べ、記号で記せ。

- イ) ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体の発足
- ロ) マーストリヒト条約の締結
- ハ) ヨーロッパ自由貿易連合の発足
- ニ) 東西ドイツの統一
- ホ) ヨーロッパ共同体 (EC) の成立

問 2. 下線部②に関連して、ナポレオンの戦いは実際には各地で激しい反ナポレオンの愛国主義を生み出すこととなった。フランス軍占領下のベルリンで、ドイツ民族の誇りと愛国心^{かんき}を喚起させるため哲学者フィヒテが行った連続講演を何というか。

問3. 下線部③に関連して、ドイツはプロイセン王国の主導で1871年にドイツ帝国として再び統一されるが、これに先だち、統一の仕方をめぐって大ドイツ主義と小ドイツ主義の対立が見られた。このうち大ドイツ主義とはどのようなものか、90字以内で説明せよ。

問4. 下線部④に関連して、1648年のウエストファリア条約で国際的に独立を承認されるスイス連邦は、他の国民国家と比べその国家形成においてどのような独自性を有しているか、簡潔に説明せよ。

問5. 下線部⑤に関連して、アレクサンドロス大王の東方遠征からのち約300年はヘレニズム時代と呼ばれる。この時代を中心に展開したヘレニズム文化の特徴について、次の三つの語を必ず用いて、150字以内で説明せよ。

世界市民主義, ギリシア人, ヨーロッパ文化

問6. 下線部⑥に関連して、「アウステルリッツの戦い」は「三帝会戦」とも呼ばれ、フランスがオーストリアとロシアの連合軍を敗った戦いとして知られているが、ナポレオン戦争後のロシアについて説明した次の①～④の文章のうち、誤っているものはどれか、一つ選べ。

- ① 立憲王政の樹立を目指す青年貴族将校たちがデカブリスト(十二月党)を結成し、ニコライ一世の即位に反対して反乱を起こしたが、鎮圧された。
- ② ナロードニキと呼ばれる人々が、ミールを基礎として西欧とは異なる独自の方法で社会主義社会に到達する道を目指し、改革運動を展開した。
- ③ 黒海から地中海への通路を求めてトルコとクリミア戦争を起こしたが、英、仏、サルデーニャがトルコ側に立って参戦したため敗北した。
- ④ アレクサンドル二世は、領主制を廃止して農奴に無償で土地を分与する農奴解放令を発布したが、農奴の人格的自由は認めなかった。

問7. 下線部⑦に関連して、次の文章は『セントヘレナの口述』の中でナポレオンがカエサルについて語っている部分である(一部)。空欄にあてはまる語を答えよ。

「・・・ついに紀元前51年、カエサルはカオールを攻囲した。ここで最後の a 人たちが滅びた。
a の全域はローマの b となり、その貢物は毎年ローマの富を八百万ずつ増大させた。カエサルは内乱の諸戦役において、同じ方法、同じ原理に従って勝利を収めた。しかし勝利よりも更に多くの危険に遭遇した。彼はわずか一個師団を率いてルビコン川を渡り、三ヶ月で c をイタリアから
追い出した。何という迅速さであろう。何という敏捷びんしょうさであろう。何という大胆さであろう。・・・」

問8. 下線部⑧に関連して、都市ローマは建設以来、数多くの歴史的イベントの舞台となっているが、都市ローマで起こった出来事について説明した次のイ～ニの文章のうち、内容が誤っているものはどれか、一つ選べ。

- イ) ローマ皇帝ネロは、ローマ大火と失政の責任をキリスト教徒に負わせ、多くの信者を殺害した。
- ロ) 14世紀後半から15世紀初めにかけて、ローマとアヴィニオンに教皇が並立し、互いに対立しあう教会大分裂(シスマ)が続いた。
- ハ) イタリア王国はオーストリア軍撤退後のローマを占領して教皇領を併合し、イタリア統一を完成させた。
- ニ) ファシスト党(国家ファシスト党)を率いるムッソリーニはローマに進軍し、史上初のファシズム政権を樹立した。

問9. 文章中の空欄 a, b にあてはまる皇帝の名をそれぞれ答えよ。

【解答3】2003 埼玉大学 2/25, 前期日程, 特別選抜(中国引揚者等子女, 私費外国人留学生), 本学 教育学部(学校教育教員養成課程(教科教育コース(社会専修)))

問1 イ)→ハ)→ホ)→ニ)→ロ)

問2 ドイツ国民に告ぐ

問3 1848年のフランクフルト国民会議で出されたオーストリアのドイツ人地域をも含むドイツ統一方式。この方式は、多民族国家であるオーストリア帝国の解体という問題点を含んでいた。

問4 単なる民族からなる独自性の強い各州の連邦制であった。

問5 省略

問6 ニ)

問7 a ガリア

b 属州

c ポンペイウス

問8 ハ)

問9 a ユスティアヌス帝

b カール1世

【13】

2005年 愛知教育大

北大西洋条約機構(NATO)に対抗して1955年につくられた東欧諸国の軍事同盟の名を記せ。

また、NATO 成立にいたる経緯を、次の単語を用いて簡潔に述べよ。

トルーマン宣言 マーシャルプラン コミンフォルム ベルリン封鎖

【24】2007 東京外国語大学 2/25, 前期日程 外国語

問1 (イ) 38度線

(ロ) 警察予備隊

問2 (ハ) チリ

(ニ) アジェンデ

問3

(ホ) 部分的核実験停止条約 [大気圏内外水中核実験停止条約, PTBT。なお, 「停止」は「禁止」でも可]

(ヘ) イギリス [連合王国]

問4 (ト) ジュネーヴ [ジュネーブ]

(チ) パリ

問5 アメリカ合衆国のベトナムへの軍事介入と戦争の泥沼化に対し, 日本を含む世界各地では反戦運動が盛り上がった。アメリカ合衆国では, 多くの若者が徴兵拒否を訴えたり, 公民権運動の指導者キング牧師が反戦を唱えたりした。また, アメリカ合衆国の苦戦と敗北は, 欧米中心の価値観への批判をもたらし, 先進諸国ではヒッピーやジーンズに象徴されるカウンター・カルチャーという新しい文化潮流が登場した。一方, 莫大な戦費は, 社会政策費の増大や西ヨーロッパ・日本の経済成長と相まって, アメリカ合衆国の財政と貿易収支の赤字を招き, 基軸通貨であったドルの価値が下落した。これをドル危機と呼ぶ。その結果, 1971年, ニクソン大統領はドルと金の兌換を停止し, 戦後の世界経済を支えてきたブレトン・ウッズ体制は動揺した。国際経済に見られた多極化の動きは政治面でも進み, アメリカ合衆国は中国との国交正常化やソ連との戦略兵器制限交渉に乗り出した。

【4】2002 埼玉大学 2/25, 前期日程, 特別選抜(中国引揚者等子女学力検査, 私費外国人留学生学力検査), 本学 教育学部(学校教育教員養成課程(教科教育コース(社会専修)))

次の文章を読んで、以下の問1～9に答えよ。

現在のベトナムは、南北に長い領土を持っているが、その国土は、紅河デルタを中心とする北部、デルタを中心とする南部、そして両地域をつなぐ中部に三分される。しかし、ベトナム人がいつもこの広大な領土を支配していたわけではない。ベトナム人の居住地ははじめ北部に限定され、しかも①秦から唐にかけてのほとんどの中国王朝がこの地を支配し続けた。独立後もベトナム王朝の支配領域はしばらくは紅河デルタに限定され、南方への植民と領土拡張がはじまったのは、モンゴルの侵攻を撃退したことで有名なの時代に、紅河デルタの基本的な開拓が終了して以降のことである。南進の結果、海上貿易で栄えた中部に位置するは次第に衰退し、ベトナムは国際貿易の舞台に躍り出た。この間、②明の侵攻に対する抵抗運動の中から黎朝が成立する。黎朝自体は16世紀以降、混乱・分裂期を迎えたが、ベトナム人の世界はむしろ拡大を続けた。17世紀、中・南部に拠点を置く阮氏広南国は、南部のデルタ地帯からの勢力を駆逐して領土拡張策を行ない、ベトナム人の入植も進んだが、開拓の一方の立役者として、③中国大陸の動乱にともないこの地に移住してきた漢民族(華人)の存在も無視できない。

18世紀後半が黎朝を滅ぼして短期間ながらベトナム全土を統一したが、まもなくグエン＝フオック＝アイン(阮福映)がこれを倒し、1802年に越南国を創始した。現在のベトナムの領域が統一国家によって支配されたのはこの時が最初であった。しかし、建国にあたってフランス人宣教師の助けを借りたことは、後に④フランスがベトナムに進出するきっかけとなり、統一は再び失われていった。19世紀後半、フランスはインドシナ各地を次々に植民地化・保護国化していき、清朝の介入も排除して、⑤1887年、ベトナムを含むフランス領インドシナが成立したが、植民地時代においても、人口過剰に悩む自給的農村地帯である北部と、輸出用の米やゴムのプランテーション地帯である中・南部では社会の様相は異なっていた。

フランスの支配に対する抵抗運動はもとより根強く続いていたが、20世紀初頭以降、伝統的知識人から近代的知識人へと世代が交代していくに従って、⑥ベトナム民族運動も新たな高まりを見せた。そして、第二次大戦後、ホー＝チ＝ミンがベトナム民主共和国の独立を宣言したが、彼らと⑦フランスとの戦いやその後の⑧アメリカとの長期にわたる戦争の中で、南北分裂の状態が固定化していつてしまう。分裂状態がようやく解消されたのは1976年のことであり、統一後の復興は困難を極めた。しかし、1986年以降、開放経済への転換をうたった政策が実行に移されて以後の経済成長はめざましく、また、1995年には加入が認められ、東南アジアの一員としての地位を固めている。ベトナムはようやく発展の時期を迎えようとしているのである。

問1. 空欄a～hに入る適当な語を、次のイ)～リ)から選び、記号で答えよ。

イ) 扶助工農

ロ) チャンパ

ハ) ASEAN

- | | | |
|-------------|------------|----------|
| ニ) ピニョー | ホ) 陳朝 | ハ) 李朝 |
| ト) ドイモイ | チ) スコータイ朝 | リ) カンボジア |
| ヌ) SEATO | ル) チャオプラヤー | ヲ) メコン |
| リ) セマウル | カ) ブーヴェ | ヨ) タイソン朝 |
| ク) アラウンパヤー朝 | レ) COMECON | |

問2. 下線部①に関連して、唐王朝は、ベトナムも含めた異民族支配の拠点として六つの官庁を置いたが、これらを何と称するか。

問3. 下線部②に関連して、15世紀はじめにベトナムに侵攻した明の皇帝の行なったことではないものを次のイ～ニ)から一つ選べ。

- イ) 政権奪取後、首都を北京に移転した。
- ロ) ・和の率いる大船団を南海に派遣した。
- ハ) 張居正を宰相に抜擢して一条鞭法を定めさせた。
- ニ) 『四書大全』・『五経大全』を編纂させた。

問4. 下線部③に関連して、17世紀における中国の政治的混乱の経緯を、次に掲げた語句をすべて使い、150字以内で説明せよ。

李自成 康熙帝 呉三桂 台湾

問5. 下線部④に関連して、19世紀に入って、フランスはアジアにおける植民地経営の重点をインドからインドシナに移さざるをえなかったが、そのきっかけとなったのは18世紀後半におけるインド情勢の変化である。その情勢の変化を120字以内で説明せよ。

問6. 下線部⑤に関連して、フランス領インドシナはその後も拡大し、19世紀末には五つの領域からなっていた。その五つの領域の正しい組み合わせを、次のイ～ニ)から一つ選べ。

- イ) トンキン・アンナン・コーチシナ・カンボジア・ラオス
- ロ) トンキン・アンナン・コーチシナ・タイ・ラオス
- ハ) トンキン・広東・コーチシナ・ボンディシェリ・ラオス
- ニ) トンキン・アンナン・マラヤ・タイ・ビルマ

問7. 下線部⑥に関連して、20世紀はじめ、ベトナム独立をめざす革命家ファン＝ボイ＝チャウの呼びかけで盛んになった、日本への留学運動を何と称するか。

問 8. 下線部⑦に関連して、1954 年、ベトナム軍はラオスとの境界線近くでフランス軍を破り、これがフランスのインドシナからの撤退のきっかけとなった。この戦いを何というか。

問 9. 下線部⑧に関連して、ベトナム戦争とそれ以降のベトナム情勢に関する五つの事柄を正しい順序に並べたものを次のイ)～ニ)から一つ選べ。

- イ) 北爆開始→北ベトナムによるサイゴン陥落→パリ和平協定→ベトナムのカンボジア侵攻→中越戦争勃発
- ロ) 北ベトナムによるサイゴン陥落→パリ和平協定→北爆開始→ベトナムのカンボジア侵攻→中越戦争勃発
- ハ) 北爆開始→パリ和平協定→北ベトナムによるサイゴン陥落→ベトナムのカンボジア侵攻→中越戦争勃発
- ニ) 北ベトナムによるサイゴン陥落→北爆開始→中越戦争勃発→ベトナムのカンボジア侵攻→パリ和平協定

【解答 4】 2002 埼玉大学 2/25, 前期日程, 特別選抜(中国引揚者等子女学力検査, 私費外国人留学生学力検査), 本学 教育学部(学校教育教員養成課程(教科教育コース(社会専修)))

- | | | | | |
|-----|--------------|-----|-----|------------|
| 問 1 | a フ | b ホ | c ロ | d リ |
| | e ヨ | f ニ | g ト | h ハ |
| 問 2 | 都護府 | | 問 3 | ハ |
| 問 4 | 省略 | | | |
| 問 5 | 省略 | | | |
| 問 6 | イ | | 問 7 | 東遊(ドンズー)運動 |
| 問 8 | ディエンビエンフーの戦い | | 問 9 | ハ |

【5】 2000 千葉大学 2/25, 前期日程 文学部(史学科/日本文化学科/国際言語文化学科)

1914 年ヨーロッパで始まった第 1 次世界大戦は、結果的に世界の諸地域に、その後の 20 世紀史の流れに大きな影響を与える政治的・社会的変動を引き起こすことになった。第 1 次世界大戦後の中東地域の状況について知るところを述べなさい。

(ただし、下記の用語をすべて使用し、最初に用いた時に下線を施すこと)

- | | | |
|----------|---------|-------|
| オスマン帝国, | ワフド党, | 委任統治, |
| バルフォア宣言, | パフレヴィー朝 | |

【解答 5】2000 千葉大学 2/25, 前期日程 文学部(史学科/日本文化学科/国際言語文化学科)

(省略)

【7】2006 筑波大学 2/25, 前期日程, 本学 第一学群(人文学類/社会学類), 第二学群(比較文化学類/日本語・日本文化学類/人間学類/生物資源学類), 第三学群(国際総合学類), 図書館情報専門学群

次の間について、400 字以内で解答しなさい。なお、解答文の中では指定された語句に下線を施すこと。

10 世紀の五代十国の分裂時代を統一した北宋から現代に至る中国の歴史を、下記に掲げる王朝・政権の都(臨時も含む)となった5つの都市名を使い、それぞれの都市の特徴にふれながら、述べなさい。なお5つの都市名は現在の地名である。

開 封 杭 州 重 慶 南 京 北 京

【解答 7】2006 筑波大学 2/25, 前期日程, 本学 第一学群(人文学類/社会学類), 第二学群(比較文化学類/日本語・日本文化学類/人間学類/生物資源学類), 第三学群(国際総合学類), 図書館情報専門学群

中国を再統一した北宋は開封を都とした。開封は大運河と黄河という交通の要衝にあつて、物資の集散地としても栄えた。北宋は女真の金に滅ぼされたが、北宋の一族は前代から生産性を高めていた長江下流域の江南に逃れ、その中心地で港町でもある杭州を都とし、南宋として復興した。杭州は政治経済の中心として栄えたが、モンゴルの元に陥れられた。元はモンゴル草原の最南端の地に中国風の城郭都市を建設し都とした。この都市が現在の北京である。元を北方に追いやった明の洪武帝は江南の富を背景に、南京を都としたが、その子の永楽帝は政治軍事上の問題から、自分の勢力地で万里の長城に近い北京に遷都した。北京は清、中華民国の都となったが、蒋介石率いる国民政府は南北統一後、南京を都とした。しかし、日中戦争勃発後、国民政府は重慶に遷都し徹底抗戦した。日本の敗戦後、国共内戦に勝った共産党は中華人民共和国を樹立し北京を首都と定め現在に至った。

【10】2003 筑波大学 2/25, 前期日程, 本学 第一学群(人文学類/社会学類), 第二学群(比較文化学類/日本語・日本文化学類/人間学類/生物資源学類), 第三学群(国際総合学類), 図書館情報専門学群

中国人の海外移住の歴史は古いが、明代以降、多くの中国人が海外に移住していった。明代以降の中国人

の海外移住の歴史と中国本土との関係を以下の語句を用いて述べなさい。400字以内で解答し、指定された語句には下線を施しなさい。

海禁

華僑

シンガポール

孫文

鄭和

【解答10】 2003 筑波大学 2/25, 前期日程, 本学 第一学群(人文学類/社会学類), 第二学群(比較文化学類/日本語・日本文化学類/人間学類/生物資源学類), 第三学群(国際総合学類), 図書館情報専門学群

明代のはじめ、永楽帝が派遣した鄭和の船団は東南アジアから、遠くアフリカまで行ったが、これは当時、中国と東南アジアとが結びつける航路ができていたことを意味する。明朝は海禁策をとって人々の海外渡航を禁じたが、福建や広東地方では人口増加等による生活苦から海外に活路をみいだそうとする人々が禁を犯して海外に出かけていった。かれらは華僑と呼ばれて東南アジア各地、のちにはハワイ・アメリカ本土に中国人社会を形成し、相互扶助にあたった。タイやシンガポールでは、流通業を中心に活動して巨富を蓄えるものがあられ、現地の流通網を掌握した。またハワイでは農業経営に成功を収める華僑もあられた。かれらは中国の故郷との関係を維持しており、満州族の清朝打倒を企てる孫文らの革命運動を資金面で支援した。現在、中国の国会議長にあたるポストに華僑代表枠があるのは、かれらと中国との結びつきを示すものである。

【25】 2006 東京外国語大学 2/25, 前期日程, 本学 外国語学部

問1 1956年にポーランドとハンガリーで反ソ連の自由化要求運動が起こったが、ソ連が軍隊をハンガリーに進攻させ、自由化の動きを押さえ込んだ。1968年にはチェコスロヴァキアで民主化要求運動が起こり、この動きは「プラハの春」と呼ばれたが、ソ連はワルシャワ条約機構軍を派遣して運動を鎮圧し、国際的に非難を受けた。

問2 ペレストロイカ

問3 ローゼンベルグ, チャーチル, スターリン

問4 ルーマニア

問5 コソヴォ

問6 ユーロ